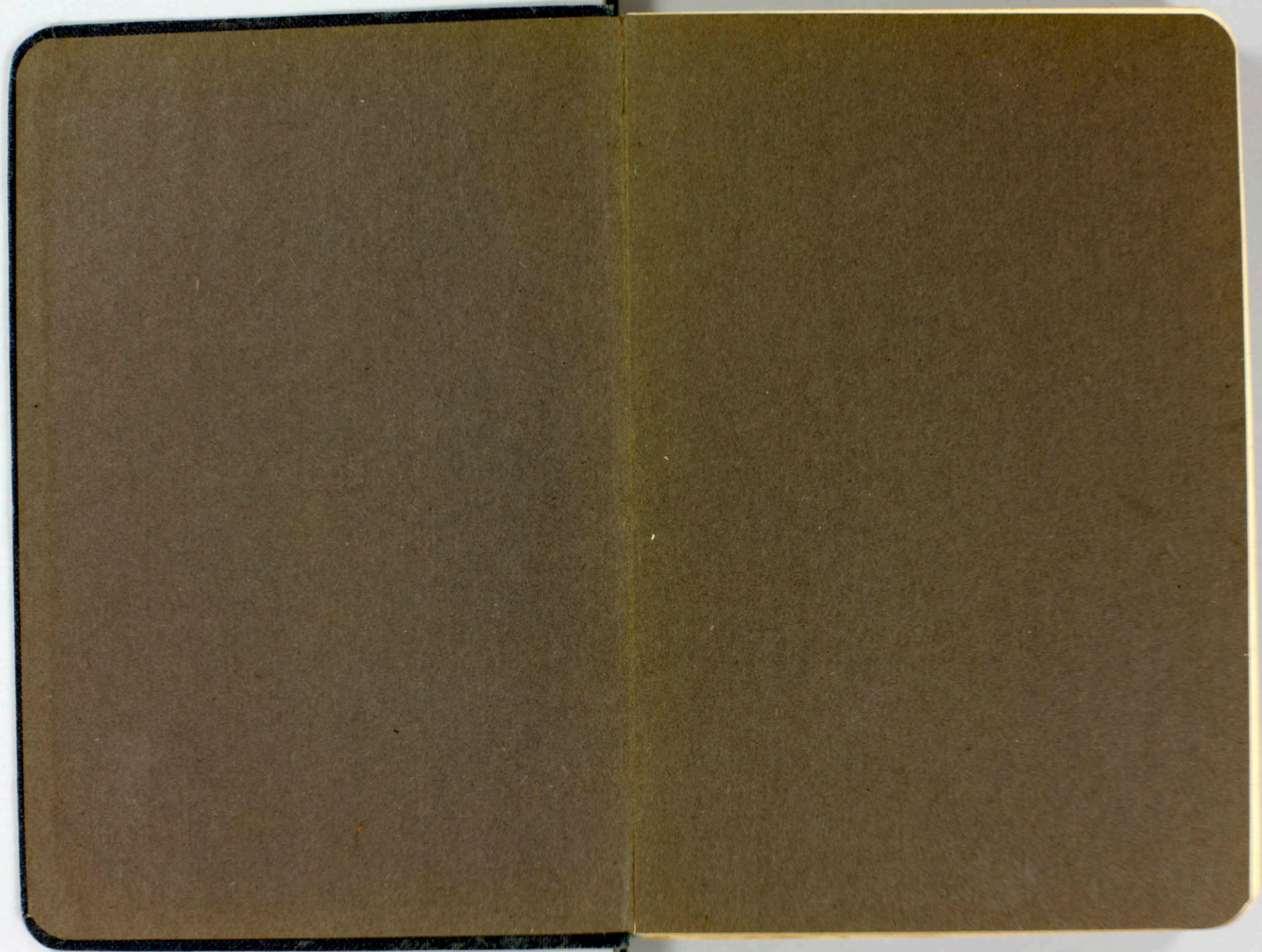


昭和四年

1929

(I)

NO. 1



昭和四年

1929

(一)

1. Jan. — 10. Sept.

一

月

1. (火) 晴

昭和四年、春ヲ往來花田、旅ニ迎フ一節
正、至校ニ帰リ来ルヲ待テ 母妻ヨリ一節正
示全トテ送來賀、大ニ敬ミテツカヘ 笑、
先般ニ親類ノ致ス 白菊茶田ノ以テ芳蘇
ニ代エ 他ノ以テ、如シ「エンケル、ストー」ヲ笑
過ル

午後二時、頃 夕餐後、思ハ既リル以
中一節正ノ件ニ書キ送急ニ「分」甲陽園
ニ去ケ、十七丁、改メ歩ニテ甲山、麓リ大師
詣ッ 更ニ下ッテ大段、書テ「タキ」ノ配リ
道頓堀、かき秀、ナリかき殿ノ辰ニ取
ニ来リ 6.28 張ッ田受ス

(五) 草書

1.50

甲山土段リ費

11.69

11

82. 今賀状に返す

7 - 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, 61, 62, 63, 64, 65, 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, 76, 77, 78, 79, 80, 81, 82, 83, 84, 85, 86, 87, 88, 89, 90, 91, 92, 93, 94, 95, 96, 97, 98, 99, 100, 101, 102, 103, 104, 105, 106, 107, 108, 109, 110, 111, 112, 113, 114, 115, 116, 117, 118, 119, 120, 121, 122, 123, 124, 125, 126, 127, 128, 129, 130, 131, 132, 133, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 140, 141, 142, 143, 144, 145, 146, 147, 148, 149, 150, 151, 152, 153, 154, 155, 156, 157, 158, 159, 160, 161, 162, 163, 164, 165, 166, 167, 168, 169, 170, 171, 172, 173, 174, 175, 176, 177, 178, 179, 180, 181, 182, 183, 184, 185, 186, 187, 188, 189, 190, 191, 192, 193, 194, 195, 196, 197, 198, 199, 200, 201, 202, 203, 204, 205, 206, 207, 208, 209, 210, 211, 212, 213, 214, 215, 216, 217, 218, 219, 220, 221, 222, 223, 224, 225, 226, 227, 228, 229, 230, 231, 232, 233, 234, 235, 236, 237, 238, 239, 240, 241, 242, 243, 244, 245, 246, 247, 248, 249, 250, 251, 252, 253, 254, 255, 256, 257, 258, 259, 260, 261, 262, 263, 264, 265, 266, 267, 268, 269, 270, 271, 272, 273, 274, 275, 276, 277, 278, 279, 280, 281, 282, 283, 284, 285, 286, 287, 288, 289, 290, 291, 292, 293, 294, 295, 296, 297, 298, 299, 300, 301, 302, 303, 304, 305, 306, 307, 308, 309, 310, 311, 312, 313, 314, 315, 316, 317, 318, 319, 320, 321, 322, 323, 324, 325, 326, 327, 328, 329, 330, 331, 332, 333, 334, 335, 336, 337, 338, 339, 340, 341, 342, 343, 344, 345, 346, 347, 348, 349, 350, 351, 352, 353, 354, 355, 356, 357, 358, 359, 360, 361, 362, 363, 364, 365, 366, 367, 368, 369, 370, 371, 372, 373, 374, 375, 376, 377, 378, 379, 380, 381, 382, 383, 384, 385, 386, 387, 388, 389, 390, 391, 392, 393, 394, 395, 396, 397, 398, 399, 400, 401, 402, 403, 404, 405, 406, 407, 408, 409, 410, 411, 412, 413, 414, 415, 416, 417, 418, 419, 420, 421, 422, 423, 424, 425, 426, 427, 428, 429, 430, 431, 432, 433, 434, 435, 436, 437, 438, 439, 440, 441, 442, 443, 444, 445, 446, 447, 448, 449, 450, 451, 452, 453, 454, 455, 456, 457, 458, 459, 460, 461, 462, 463, 464, 465, 466, 467, 468, 469, 470, 471, 472, 473, 474, 475, 476, 477, 478, 479, 480, 481, 482, 483, 484, 485, 486, 487, 488, 489, 490, 491, 492, 493, 494, 495, 496, 497, 498, 499, 500, 501, 502, 503, 504, 505, 506, 507, 508, 509, 510, 511, 512, 513, 514, 515, 516, 517, 518, 519, 520, 521, 522, 523, 524, 525, 526, 527, 528, 529, 530, 531, 532, 533, 534, 535, 536, 537, 538, 539, 540, 541, 542, 543, 544, 545, 546, 547, 548, 549, 550, 551, 552, 553, 554, 555, 556, 557, 558, 559, 560, 561, 562, 563, 564, 565, 566, 567, 568, 569, 570, 571, 572, 573, 574, 575, 576, 577, 578, 579, 580, 581, 582, 583, 584, 585, 586, 587, 588, 589, 590, 591, 592, 593, 594, 595, 596, 597, 598, 599, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 606, 607, 608, 609, 610, 611, 612, 613, 614, 615, 616, 617, 618, 619, 620, 621, 622, 623, 624, 625, 626, 627, 628, 629, 630, 631, 632, 633, 634, 635, 636, 637, 638, 639, 640, 641, 642, 643, 644, 645, 646, 647, 648, 649, 650, 651, 652, 653, 654, 655, 656, 657, 658, 659, 660, 661, 662, 663, 664, 665, 666, 667, 668, 669, 670, 671, 672, 673, 674, 675, 676, 677, 678, 679, 680, 681, 682, 683, 684, 685, 686, 687, 688, 689, 690, 691, 692, 693, 694, 695, 696, 697, 698, 699, 700, 701, 702, 703, 704, 705, 706, 707, 708, 709, 710, 711, 712, 713, 714, 715, 716, 717, 718, 719, 720, 721, 722, 723, 724, 725, 726, 727, 728, 729, 730, 731, 732, 733, 734, 735, 736, 737, 738, 739, 740, 741, 742, 743, 744, 745, 746, 747, 748, 749, 750, 751, 752, 753, 754, 755, 756, 757, 758, 759, 760, 761, 762, 763, 764, 765, 766, 767, 768, 769, 770, 771, 772, 773, 774, 775, 776, 777, 778, 779, 780, 781, 782, 783, 784, 785, 786, 787, 788, 789, 790, 791, 792, 793, 794, 795, 796, 797, 798, 799, 800, 801, 802, 803, 804, 805, 806, 807, 808, 809, 810, 811, 812, 813, 814, 815, 816, 817, 818, 819, 820, 821, 822, 823, 824, 825, 826, 827, 828, 829, 830, 831, 832, 833, 834, 835, 836, 837, 838, 839, 840, 841, 842, 843, 844, 845, 8

花 叶

1.50

1. 50

11

寺の森下丸と世に知られたる農家、神戶松竹(松竹)。

→ 至リ位位、所々又 有り、此一之 暫ク 外 時々

就一所中魚池地及了待台也此并邊一之知十) 依)

土曜 = ちやー 土曜キラン (日付、病とキランヤラキ) =

こ越ナレハ時ノ内ニ 二時 あり 元、所ナ 十一令

連上令氣味談 十時過半氣又

一月

4. (金) 晴

午前十時、坂井史太郎、昨、行違、題本、明、
以、所、リ、リ、合、十二時、可、可、可、可、

今、笑、状、リ、思、リ、

H. W. d. S. W. 中、Stammler, materialistische

Geschichtsauffassung、読、リ、

整理、記、事、

一月

5. (土) 晴

高、鉄、整、理、

午、以、井、上、段、二、丸、米、訪、住、石、史、病、欠、社、会、通、
動、史、備、取、断、ハ、米、リ、ハ、板、ハ、相、決、ハ、米、リ、
及、本、晴、丸、史、此、ハ、不、能、ハ、場、合、ハ、井、戸、丸、性、好、
史、観、ハ、本、刊、目、ハ、こ、同、ハ、増、ハ、代、エ、ハ、リ、ハ、リ、ハ、
又、讀、部、ハ、史、観、今、ハ、二、十、日、可、以、ハ、近、ハ、リ、ハ、
可、リ、ハ、リ、ハ、一、時、向、計、ハ、リ、可、可、可、可、

本、日、史、ハ、カ、リ、正、ハ、件、ハ、宝、塚、ハ、行、リ、ハ、リ、
ハ、ハ、

山、号、元、次、郎、丸、紀、念、編、文、集、平、反、ハ、史、
観、部、ハ、史、ハ、ハ、ハ、史、集、ハ、ハ、ハ、中、区、ハ、ハ、
ハ、

(五) 史、宝、塚、ハ、整、理、 6.00

— 1 — 月

6. (四) 曇

午前+世、復習+ス

夕森戸史来訪 大内史、梅田史、堀田史、明朝来
此、是れ、森戸史、梅田史、堀田史、明朝来
既、森戸史、梅田史、堀田史、明朝来
来訪、便、ス

— 1 — 月

7. (月) 曇

午前+時、森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

+時、森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

森戸史、梅田史、堀田史、明朝来

大内史、梅田史、堀田史、明朝来

7. 21.2

(出) Weni 2.50
Butter & Wash 2.20

8. (火) 晴

午前一時過ぎ

鷲沖夫一理事監事改選係古、書類ヲ作成シ
中、福古、手紙ヲナシキヤラシ、又大塚氏ハ面
会、找ノ失ニオヒ、明日、通リ、今日ハ先般請求
スル旨ヲ告グセ、書面ニ捺印ス、明日ハ全一上
京スルノ故ナリ、通ニ之ヲ戻スルコトナリ

森川東一ハ長加藤分ニ所長ニ、通事ニ付
送セ、通事ノ手ニナリ

午後一時、開議室ニテ委員總會ヲ開
森ト梶田、梶田、加藤、大塚、久田、大内、諸君
出席

森ト東ノ昨日ノ手、先ノ所ノ手、向來ニ
集リ、相談カ、此ノ結果ヲ述ベ、又、森、大
塚氏問題ニ就テ、古方、由テ、此ノ今一、大塚氏
ト面会スルコト、現在、此ノ面会ヲナシ、望ミ
古方、今、之ニ對シ、是ノ手ナリ、通事
次、大塚氏、通事ノ全部、是ノ手、古方、今、
目下、熱心ニ、古方、其ノ實際、行儀ニ、故、此ノ手、
是ノ手、對シ、之ノ手、

是ノ手、森ト東、全、面、會、事、大塚氏、是ノ手、
明日、此ノ手、森ト東、委員、一同、(全、手、)ノ
氏、面、會、此ノ手、是ノ手、是ノ手、ナリ、

8.

幼軍+増益 七五割、二四計則、二電ナリ
人ノ達ニ之、仲裁ヲ要スルニ、西人物、秋ノ
各自尚方ニハ、又カハ増益ニハ、大勢ナリト、
同情ノ喚起スルヲ望ムルヲ述ビ、今之、賛
同ハ、大原氏ニ而テ、ハ増益、全ノ趣、
ノ述、要員諸君、諒ニシ

要員諸君、一、意見、一致スルヲ、如何ニ
増益ニ、所、要員、手ニ、既持ス、在リ、手加
ノ、所、解散スルカ、ハ、欲セ、ハ、計ナリ、述、
全ニ、大、賛同ス

カ、此、是、秋、中、意見、交換、ノ、増田氏、大原
氏、要員、一、同、カ、而、今、ハ、増益、ノ、計、是、解、
ナリ、カ、所、既持、方針、同、ス、大原氏、意向、
同、ハ、ハ、之、ハ、他、川、氏、更、述、ノ、全、カ、
大原氏、而、今、ハ、増益、ノ、此、是、触、ノ、
述、ハ、所、他、要員、又、今、之、ハ、賛、同、
全、而、今、ハ、増益、ノ、此、是、分、ノ、増、
何、カ、之、ハ、今、之、是、方、方、ノ、
ナリ、是、一、

次、オ、二、是、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、入、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、

8.

但、之、方、ハ、之、ハ、各、方、意見、述、
カ、意見、ノ、交換、ノ、事、ト、モ、
全、之、ハ、増、ノ、事、ト、モ、
全、之、ハ、増、ノ、事、ト、モ、
全、之、ハ、増、ノ、事、ト、モ、

二、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、

九月、十日、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、

九月、十日、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、
カ、大、賛、同、ハ、一、増、ノ、事、ト、モ、

三

り念以 行幸ヲ整一 7.41 位去院 8.15 大改着

大り 向ふ方 此 味

正授董利

5.00

18.00

2.30

三

朝 9.10 東京駅 着 4 = Taxi 1 配り 幸土
合致 靖美 車行 = 入り No. 14 = 投 2

[illegible]

1

11.

= 東の表 = 女、子十分の人の言へて送・向 = 女
 の言ひ度と明日更 = 昨日かゝる月の又上りの
 意、文部省受との合点の時及算計の支分は
 ト（年々明後日金入の計と餘金ナリキ） = 東
 端迄開いたハの時中時・近き頃ナリキ

—

12. (±) $\frac{10}{19}$

昨夜中夜熱、吐瀉あり、今朝大作症なり。午後八時起床、九時、頭眩重き、右半身は痺れ、しびれあり。室へ歸り来しに、向より胃腸病に起る嘔腹、下痢あり。此の如く仲儀スルヤ、之に到致せし工果ての部全付、然して依頼に予士令敏、囑託医杉本謙造氏、來たけり。今、便所へ行つと、入室、入ると同病、田島錦治君、今日、予士役、出張不能、其の如く、時方、我々の語中、甚しく堪へず。室内に、此の入り椅子、手すり掛ける。堪へず。今、待てる床中、入ると十時半頃、杉本君、胃腸病、腹痛、平野啓司博士、來た。今頃か、腹に痛む、これ數たり。尿を検査すべし。此の注射する。食物の方向流動性、限らば、此の注意。又巡布の施設、心と云ふ。尋常、然して、尿を培養せし。又、草の餌に行き、費。

注射の痛、強ちに止すべく右脇腹下
痛に熱を高く、食はり惜しい、喉温器、
午後時 38.6、夜十二時 38.2、高熱、割
腹痛に心拍を要する、呼吸困難、
胸に悶迫感、

河野君辺の同平北=中又支而平張ト思

—

月

12

又東征朝のり記右来り而令、成、~~最~~損、
 成、匡師の絶討安揚、年せし、
 封、又錦町、
 来り之、封、

河野安太郎 東京市立病院 電通 277 2 年
病状の告げを以て

1

14

13. (四) 晴

東朝、夕刊ニ病氣、此處ハルヲ未嘗有シテ所
長石川可吹亭表來訪、又、以、所、共、吹、ノ、ノ、ハ、故
ニ、中、文、才、中、筋、ハ、面、ハ、故、事、流、看、マ、テ、筋、同、サ、ル
積、リ、ナ、リ、ニ、病、氣、由、ノ、モ、未、ウ、ハ、リ、毒、咽、證、マ、ト、カ、リ
病、氣、十、分、恢、復、マ、カ、ル、コ、レ、ハ、一、切、融、シ、ム、ル、コ、ト、可、ナ、リ、ト
文、ハ、ル

ワケヲ曉ニテ其ノハニテ可入釋達未也、其
方ナリ時ナリ足ヲ足舞ニ来リタルナリ、此ニ今因
ハ年ハ向來、此科ノ受ク生活、皆同(叙職・然)
、可成ニ十分ナル起ルナリカト志シタルナリ、
向來此卒、此軍高勢、此ノミ痛、其ナリ
土アリテ常疾ナル胃痛ニアラズ、疑
アリテ依テ検査スヘシト、依テ自ナキニ因テ
之ヲ杉本病院(院長ニ又平野氏ニ共ニ向來、
助手ナリト)ニテ検査セラル、此軍ノ午以電話
ニテ告グタルニ、膽石病外至急ニナリ故母ニアル
トナリ

熱、下、氣味トナツニハ高、ニハ入道内外、
丹陽王昭腹(右)下、胸、手、足

午前九時 37.6; 正午 37.5; 午後五時 38.1; 九時 37.8

又以此, 非防前 瑞田史大内史主防 防力,
号防力 東年, 意氣力 全, 羊謀疑 十防力 一防力

13.

おしおね 之の何の正の方の描スル、重アル
之ハル 今に入込丸=事情の通じ、又、急入、是ナ
健康上、理由の断ハル、得策ナル通じニ
加急=入込丸=通スルハ 電話の打合、暗里
より同丸再入のハル

櫻井如衣見舞=来ハル、平野力三、山本文彦
及渡田義夫、齋屋の岸、暗里見舞=来ハル但
又判り以て来ハル、又即東郷史主七人又渡田
幸之助丸の電話の見舞ハル

東郷記坊電報通信記坊来ハル 封ハル 錦
町警察署、特高ニ同封

横田大内=丸及午以来訪、横田史ナリ
日輝去ハル 横田史、又史此今大福、飯ナリハ
ハルハル早ク来ハル、ヤウ=来ハル

横田大内=右輝去前 午以七時過入込
丸再ハル 今性、以 confidential、所、以、通
じ不平等、決意の明ハル 今、病状=付、横田
史=年々、静養の必要トセハル 急入ナリハル 若
し中記坊主ナリ 同ハル 場合 敵戦=決ハル、不
可ハル=ハルハル病状=通ハル=ハル決意ハル

河野史=リ方来ハルハル 今、立入、リハル通
セハルハル

13.

原教原田品下丸の、電報、此ニハ 病状
来ハル=又ハスト返電ス

佐々木ハル=腹痛、注射ニテ治ハルハル電
報ス

14. (月) 晴

今日執一下行240部，減27-12煙呼吸

92-2- 太昭下 市 4

$\frac{1}{10}$ 八時 36.85, $\frac{1}{5}$ 36.7, $\frac{1}{2}$ 五時 37.3, 九時 36.6

午前矢作平藏大佐より十野村大佐より交り
況舞ハル矢作大佐より主計兼理事の精養軒支配
人・江口滞在一週間以上夏土十村を訪問
必要、総合大佐夏土十村を計ハル大佐ハ并
可、近頃大佐兼大佐、堂内、打明ケ村

梅田史、朝十一時吹束のり方、
 太内史、暖下、
 包部系史(小室+増元)梅開研史
 明史嘉治院一史有村重政史見舞
 梅開研史、

請差新元瑞俊森田純次史又持一見舞ハハ又京
島岡男史山本敏儀丸太田圭二郎史(小筆ハハ贈リ)
ニ名刺ヲ贈ニテ去リ

大島系蛇文又主に大原陸に即ち上京中乃にか
今、内訖此一時向より足舞、群の鳴るゝ又曰
氏、丹心丸足舞元一為二一年始々今日主乃至生田
上同全、阿全、等よりこれ人々一が如く風なり

河野義史來札 文濟每呈、今已返却、上

14

イロニクス

午後八に達した未分曉警吏、疑アリか厥
 へ及忽ち轉分アリと心得、エトニニニニ節
 義、上—先—の所ニ至リ

葛根スーパードラッグ店

15. (火) 晴

朝日熱、大時雨熱、復ス病、減シタル事アリ

朝八時 36.4, 正午 36.6, 五時 36.9, 十時 36.7

小野村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

15.

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

(一) 大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

大島村主作、大島村主作、大島村主作、大島村主作

16. (水) 晴

暇と申す程に去り 塾と平塾とハ

朝ハ時 36.4, 午一時 36.5, 三時 36.6, 四時 36.4

六時頃起床し 食事し 又リ沐浴

櫻井知丸 梶田丸 莊原彦丸 (社令思想社
社令思想研究会の、小部と一花と持来カ) 高
田子二丸、大島秀雄丸 舞女張王郎丸 大内
五郎丸 望田悠花丸 中村丸 細田草之丸
見舞ハルルに 名利の故にハ行カ

入澤彦丸来計 モヤ一芝、流リタル一
二の、何れハ明日名案ヲ行カ 大改、十時頃
迄ハ、手配ハ 処方書ヲ認メ

リに輪河野ニ来計 計ナ社ハ、竟書
平ニ来、志志の、ケハ修正ス

17. (木) 晴

朝ハハ 平塾 大々夫ト思ヒタルハ、一時、頃書
沐 哀翁と名付ケルハ、久ハ抱リ、暗下、辰堂
行ハ、ハハ 紅生玉と云フ

偶ハ、向病、近藤万太郎丸 見舞ハルルに
農学研究会ハ、同ハ 大厚ハ、イハサツナリ

朝車車朝ハ記ナ 本方堂、此ハ 撃退ス

車朝車ハ、私ハ、思メ 病、押、エー、
手配ナリ 午ハ一時頃 櫻井知 梶田丸
ニ来ハ、車 2000 車立取、行リ

ニサナ社ハ、可ハ、此ハ、損ハ、一時頃
彦ハ、ラ、此ハ、車朝ハ、リハ、載、リハ、車ハ、
載、ラ、リハ、セ、ナリ

朝ハ、此ハ、丸ハ、使、ナリ 行、ハ、方、通、ル
ハ、丸、車、意、浮、付、セ、ナリ

停車場ハ、此ハ、川、万、次、郎、丸、見、送、ル、カ

1.20 院 講、此ハ、ナリ 梶田丸、同、計、申
ナリ 見、送、ル 大島丸、車、立、取、ハ、同、車、部、同
ナリ 同、ナリ 同、ナリ 同、ナリ 同、ナリ

カ、ナリ 午ハ 6.05 静岡駅 静岡 津内
ハ、大、車、鉄、道、部、同、ハ、行、ル、入、活
ハ、同、ナリ 同、ナリ 同、ナリ 同、ナリ 同、ナリ

— 14

18 (金) 晴

朝鮮の都市、散在する。全長、
1.36、

特急=乗車 心地もよく、要力なし

7.8.20 大阪駅 740 乗換 - 9.12 位立駅
一部古座の停留所

山等造共即衣(現研事務室) 春日所用, 羽吉地方古
1854 → 1855 年 — 1856 年

(五) 東立行諸費:

座立書及送行書 7.00

医师礼 住院科 10.00
车 14.30

精養軒 30.80

4台は1人付 15.00
5台は1人付 10.00

大東鎮 104.50 9.25

1017 3.00

計代.	3.00
-----	------

$\frac{1}{2} \times 7.50$ 1.0

12月2日	1.40	1.70
12月3日	1.40	1.70

地盤 10.7

2 94.97

一 月

19. ($\pm$) $\frac{1}{\sqrt{2}}$

表の球、外 朝要行アリ 辰参+ 世に 帝参 子に
朝参に 子に 未

山. 舞. 東. 午. 前. 十一時. 頃. 碑. 古. 井.

入沢(名川) 折田大内 堀田大島 堀井 矢作+野崎
原田 宇野_二 宇野_三 宇谷、諸丸-ツバキヲシ海
心ヲセフト古寛又研瓦所地川久留向幸戸保)
田、諸丸-ニ同村、尚女生ニ

1. 方井下處未訪 暫時靜養、謝し、後22
1.2 又曰東か河上丈、去即赴、而後、咄軍、
此、今議令、堪、極、つ、見、く、大、東、文、方、文、ノ、心、才
カ、ア、ト、意、見、ナ、ウ、(河上丈、) 此、

八、恩治

409.50

(五) 電報代。

3.75-

壹 三〇分

.60

14

20. (日) 晴

二 課、又今日の通り

4. 前 + 世, 複習 + 1-2

午以細川嘉三史記爲斷、其來訪アリ

河上丈七郎君 森昭彦一丸(明治四十四年)

山口律斗所 神戸労働学校復興, 議アリ 森昭史主

事による記事から、紙の全：校長と、(佐々木) 全、

経営委員、作成、相読会、可決、上、の経営委員

長ヲヤシトシタル。ナラニヤウナニナルニ至ルヲ中國中。

政大主要领导与中共领导要员，结构方面，依此而

コト+ト+相読 等字への群を ㍿

夕不在中、計、 $\frac{1}{2}$ を讀み

一

同

21. (14) 晴

二年前 上肢 下肢 医科 大學 一行 + 内科 治療時

例) $1 = 1 + 1$ 算符 ϕ の ψ

上空中、の記+1-2.74

定興(男)史川過日東京へ十一日午後八時

又、土岐の地味な故郷で、一軒の電話も無い。

電報、いつのヤ = セ時 来、ハ、カ、ト 通知アリ、病氣、ハ

行于氣之氣脈封心

22. (七) 晴

先帝の愛する臣は、草履を履く、アノヲ愛ス
 午後、鹽津來訪、所は、ホムル、金一、書面、
過、口、以、陸、東、佐、村、ニ、セ、來、ル、姓、ニ、社、會、主、義、者、為、
翁、復、軍、ヲ、持、先、ル、大、學、氏、ヲ、送、金、門、外、ニ、シ、テ
先、ケ、ル、昨、事、述、、、味、美、セ、來、ニ、外、飯、ハ、シ、テ、食、フ
掃、屋、監、事、ニ、送、リ、以、大、學、氏、ニ、送、ル、ニ、テ、テ、リ、之、ヲ
口、記、ヲ、認、テ、草、履、姓、ト、読、ム

(八) 五三

450.00

(2.) $\frac{4}{5}$ 20 40

.60

ナリ ick 吸 鼓 吸 10.00

所得稅 46.10

米生年一利子折台 39.60

丹波篠山 1.00

23. (水) 晴

素時依笑 食慾ナリ 道ム

子以妻ト神戸一ツト大丸=入り 義即誕生也
 況、玩具トハ此等トモト=入リ

夕方 毒喝這一大束 毒受今、半廿八日 晚可
令、付 毒喝這一大束 毒受今、半廿八日 晚可
產時亮一處、毒受今、半廿八日 晚可
、毒喝這一大束

10 20 30 40

義郎一、政治及開山一、今言簡、荷造、張運之

(2) $\frac{1}{4}$ -

50.00

トナリ 5.00

青木富太郎氏一
人宛 1.00

義郎一玩吳至王 2.72

1

24. (本) 晴

ナシ 金事、病にせし上段より今橋、四丁
、自覚ニナシ、然るに、病度、方ナリト、之ニ
是科大系内科一行ノ故、候方ナリト、ホウニ、時ヲ
マケ侍フ、入次達共来、手紙、手ニ、行拜、依
頼ス、意却、一ツキカレ、矢張り不支型、膽石
症ト云、之、入次来、処方草、常用ニ、暗所方
、食如サケ便通ナル、所要スル者、再院、
ナキハ早速可、有ス、ヒ、立ル、志願、本所御、契
ク、ナリ、注意セ、一眼科ニ、向ケル、木村彦長
、診察、方々、矢眼等、薬ニ、五時、所ニ、在

笠佐太郎丸中 嘉治院一表の、可成り
 平太(11)、嘉治院の至急仕上ケルヤウ、其急い付
 相談アリ 今一連名+心 相方、時日+心 今一表
 暇+心 宜サケル+心 心 是丸、名前+心 至女+
 ケル 甚ヤ+心 至女+心 其旨+心 嘉治院一相
 談 サ+心 迄事

7. 執事、延令

(七) 食、呼吸

.60

—

25. (全) 晴

昨日左足手紙、お返し、+ト、

与商毒产虎来行以义也，以仁以礼也，命合之理也
 仁心之足也也也也也 一皆同计，心之也也

(出) 第五口分	1.00
Penetration Work	2.40
平反社一冊止	5.18
國民圖書公司 一冊止	4.18

26. (土) 曇雨

正午前書定上段匡大眼科一行+夜座+交々
田舎ス

夕以睡史未分替り心ヲ有リ

北沢野次郎史一書状。研成計、近状、町内史
有分、嘱託事項上之+並ニ故不欠詳解ヲ有
而中送ル

社会思想社社経研成既口人ニ病欠見舞、
礼状。花卒度史ニ同揮又社経研成計
ニ所成計、総情費一ニ+生ニ同揮一ニ。
喊不人皆詳解ヲ有ト中送ルニ+書状、同封
花卒史一送ル

27. (日) 曇

午前+世復習

昼食後散步身神戸一行+休欠久、入洗
時刻ヲ確力+定4=10時

書状+認+郵務ヲ処理ス

入以速去史一書以、既送+報ニ有リ
附送+表2 同揮長長" 万次部史ニ礼状
ヲ有ス

山崎寛次郎史一書状。研究編生ニ、論文
同、金+アリニ封ハリ送ニ、近イ由、同叔年氣靴
礼+ト一之ヲ寄ニ送リ、同史一delicately
有リ中送ル

(土) Al. Sample 27, Weichsacht 増正
親成送金 5.50 + 10.50, 郵便費 = 0 7.80

28. (月) 量

金銀以上段片以二時、暖書所諸也、校勘了
 森川大、高田大、辛費以所諸書主一、節
 望、ル飯、す、金の七段、大、二、十、高、
 以、森、大、了、大、以、以、大、二、臨、時、所、オ、ヤ
 相、校、二、高、森、大、相、校、上、大、之、大、二、以、
 片、以、四、時、退、所、大、心、ハ、端、可、ハ、ハ、四、時、
 万、協、場、令、二、常、四、時、半、過、可、令、金、ハ、大、段、要、
 金、要、費、要、二、所、任、中、也、以、由、二、高、段、二、明、二、
 直、二、二、退、所、二、

リ、ハ、大、段、自、由、通、所、協、令、二、立、寄、リ、回、ル、野、
 二、大、段、二、五、時、退、所、二、

5.50 米、ハ、神、戸、大、下、車、寄、二、七、時、次、博、
 所、河、上、大、大、部、大、金、可、ハ、ハ、神、戸、万、協、場、校、復、興、

(土)	一、高、大、段、大、金	
	新、校、校、所、大、金	3.00
	二、高、大、段、大、金	
	高、大、段、大、金	3.00
	四、大、段、大、金	5.00
	四、大、段、大、金	5.00
	一、大、段、大、金	5.00
	社、校、校、所、大、金	5.00
	口、校、校、所、大、金	6.00
	土、校、校、所、大、金	10.00

28.

要、費、金、二、大、段、大、金、可、令、平、位、校、本、森、大、西、大、(後、
 森、大、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、

礼、大、二、二、大、段、大、金、

口、校、校、所、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、
 一、大、段、大、金、二、大、段、大、金、二、大、段、大、金、

1

17

29. (大) 骨 八 堡, 又 實:

朝 8.26, 夕車へ神戸へ行つた。夕方、
伏見丸の開行を祝ふ、毎日の朝のまじりき
虎に毎来りの船ゆく生活等に神戸丸の仲間
の在り様や神戸丸のちやうど開いた一二月
の設備等、二上章、終

今以二時過收利順四部處其方簡此之令ハ
今ハ理由何處ニ移住スルハ同君ニ納得ル
種ハ就彼四時過尋去ル

宜留烟男丸一病欠凡舞，和トの丈夫並四
 朝、和ト過口相傳不先，欠礼斗の中道、

高田不二子夫人一見舞、いひ華と幸哉以
、此ハ其内史一相族カハヤハ申渡シ

大内史より見舞、礼上夫人病欠見舞の節に
高田子二才夫人、相談相下し、此の望に叶ふ可
い来に、金持に他一就成に可、損平の地の相成
るや、その外にナート中庭に

1

一

30. (14) 雲

二、与高士气上段眼科、行+临海、定+田宅
增田杭田大島主、諸表（永城）認之

(虫) 永 氣

85.00

歌五〇

1. 0 0

保障利

2, 12

— 11

31. (木) 晴

= 昨日左記 + 新川矢作其他の方へ、礼状

ノ恩 + 装束 (既) 了

+ 彼等送金ニ礼状ノ書

(出) 散髪	1.00
お茶 草礼	.60
井上	10.00
合計費	^{153.00} 167.58
4冊	1.00
送金	3.35

— 11

1. (金) 曇

= 午頃一時中、午後二時上段ニ時遊 土曜日に由
村田若藏丸、室ノマカール自由通商協会、役
員会、七時 佛年同校板垣運動ニ同ニ出席
議會ナリ 二時中散會セテハ

Strisand, 高久素ノ国ナ

Roh Jalm 1529 読ス

(出) 正報科書 .85

二 月

2. (土) 号

== 複写セル地之書類の整理に於て

午後二時頃迄之に於て 逋通協会、行方相違
令列に七時散会 終り、居る所

(土) Butter

1.50

主産ニ

.40

Supp
Papier

.70

Steinwand - 運賃
Zoo mark (105.26支) 油料 105.91

福田邸に於て運
Butter 四角及 Wurst

7.00

二 月

3. (日) 号

== 午前十一時、復陽

復陽性之書類の整理に於て 之の研究所より

Oyagawa 氏へ送るに於て

此等十日乃至十一日、Roh Talmu へ通達

二 月

6. (水) 晴

此日整日下り雨。モタに 笑に、(天部) 11727

ト、二午前の雨勢 下ラス

前八時 37.0, 二午 38.8, 五時 38.8, 七時 38.3, 八時 38.8

午後五時下り雨、来日 越高に、故 雨合

ノ 雨、リ

二 月

7. (木) 晴

整日下り雨、此日 雨、モタに 笑に、(天部) 11727
口、下ラス 雨、電報、ノ 封、リ

午前五時下り雨、来日 雨、モタに 笑に、(天部) 11727
午後五時下り雨、来日 雨、モタに 笑に、(天部) 11727

夕方 雨、モタに 笑に、(天部) 11727
ト、来日 雨、モタに 笑に、(天部) 11727

前七時 38.8, 二午 37.4, 五時 37.4, 八時 38.2

५

手紙 - 復に始る 佐々木 三郎 所 - 明治 24 年

与示开上 $\bar{p}_L = 0$ 求 $\bar{p}_L$ 方便于校核等, 21

校舎利用、2 中華中央資料、封島丸突撃、史の意
吹入、21+2322 一時向付、4 群をサ

h]

$$f. (\pm) \frac{1}{2}$$

平熱、腹心毛吹るアリ赤血の吐

7 久面向東 45° 此口土面可開一孔由

[illegible]

(出)	十部計出費一和	
	Butter 四両	6.00
	食料費一和	
	全一	6.00
	包郵費一和	
	Butter = 140	3.00
	計用 Butter	
	Wink	2.40

二 月

10. (11) 晴

午前 一時 36.4, 午後 36.5 佐美平熱 + 心
午後一時 過 熱 退 入

熱退後 向 2 時 原田平丸 車 訪 過 日、病
友 見 舞、タノリ 暫り 2 時 大政、親戚 訪
り 1 時 原田 明日 再訪、完

まり 大政 宛 報 母 上 2 時 人 訪 前 9 時
半 下 2 時 高 山、向 来 1 時 2 時 中 来 1 時
半 後 3 時 午 2 時 報 報 2 時 1 時 2 時
へ 1 時 前 2 時 向 人 心 得、付 書 4 送 1
市 野 山 蔵 丸、病 友、事 々 所 置 計、2 時
大 政 宛、2 時 1 時 2 時 送 1

（市）五五五

1.00

二 月

11. (11) 晴

午前 一時 1 時 1 時 山 寺 耳 聾 咽 喉 症 治、下 2 時 1 時
階 上、山 寺 貴 子 郎 夫、面 令 山 寺 氏、2 時 1 時
佐 佐 二 時 1 時 威 風 凛 凛、2 時 1 時
一 時 1 時 2 時 大 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時
1 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時

午後 一時、原 田 平 丸 再 訪 2 時 1 時
2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時
来 1 時 原 田 丸、午、病 友、2 時 大 政 宛、2 時
大 政 氏 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時
1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時

2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時
1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時

手 紙 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時 2 時 1 時

二 月

12. (火) 晴 一時大吹雪

久に振りの午前十時半大所 乾物処分

Brief 後正 Ryazan 氏に送る

以経史一言御手紙、餘美に付記す

午後二時退所の電

午後6.06位去装正神邸下歩きの大町通、
十一月森昭彦一大家、神戸方面の学校へ行つて
時可講義、その年経更長に之を授け
八時過ぎに在記今、利に前年へ寄るの電

(土) 去装正	2.00
神戸方面の学校 二日分の電	5.00

二 月

13. (水) 晴

正午前大電上段 先づ佐友銀行へ行

次は心斎橋丸屋に入り、本>にヤカに正延生

の役、本>の電に 然り、大丸への講義前車に

踏こ 油を

干乾物処分

(土) 正延生の役	車1.50 鳥草2.50	} 5.00
前座二回		

二

月

14. (木) 晴

午前十時中右所

可足蔵吏来訪 しく 読ス 二 下 辞 考 カル 二

中 飯 喰、 読 考

午 後 欠 勤 中、 尚 書 執 達 趣、 整 理 ス

四 時 退 勤 中

夕 Roh Jahn 上 読

（市内電車四回乗）

1.00

二

月

15. (金) 曇

即 筆 之 功、 物 置 塔 敷 置、 ラ 久、 枕、 ラ 読、 読
ル

通 函

定 金 収 入 後、 二 時 迄 自 由 協 会、 役 員 会、 考 考
通 函 通 函、 考 考 考 考、 米 国 税 関 課、 考 考
二 時 迄 内、 朝 野 考 考、 通 考、 人 考 考 考 考 考
考 考 考 考、 考 考 考、 二 時 中 考 考 考 考

二 月

16. (土) 晴

午前+時過 去所

歴史 - 封建国家問題、調査に付て又、
趣+、如向、五月、毎月、与、
史、電話、大、時、記、
心、記、
整理 - 記、
物、日、又、廻、リ、
物、日、又、廻、リ、

二 月

17. (日) 晴

午前+世、復習

宣旨以 - 同、
Ryazanov 氏、手紙、
+、
R. J. + Varnais

(土) 草 五、四、分

重書号

1.00

.35

11

同

18. (17) 雲

午前一時過ぎ電車上段 又下は越へ入り寺野
 氏土、暗ル一ト返礼品ヲ求メ、ナレバ次、心前橋迄
 行キ入澤氏、暗ル一ト品ヲ物色ナレバ田舎ニ
 入都丸、素々Venusナリ讀ム

(土)	十根低送區一噸又一	10.00
	二根高送區	
	中村之平又	10.00
	平野弘一郎又一	5.50
	早竹	
	平野依夫又一	3.30
	松田孝二又	3.30
	本向健王又一	2.20
	保田昌平又一	2.20
	平野弘成又一	2.20

11

147

19. (大) 晴

午所書定上段 今橋四丁目、十番 佐田丸 并、
安土町一丁目、中村又下丸 二至り 謝礼物ノ呈ス 予
左ノ如ク 別ニ返ノナキ 礼状ノ旨ニ カヒテ一書
書所ス

鷹沖君此日御呈の如く紙に大原氏の
送金事務、由りて之れより其の電報に於いてその
記す 樟葉氏の決意書一考即ち此の方針、由
りて又其の如く其の通りと生病氣、模倣
大原氏一同若し其の中核にありたる由りて
之れは生病氣快氣、之れが其所に在る故に
なりて記す

久留間史、江文素、外語心合つ

午以一時所交足令 森戸廻り久留向大
林、由丸と岸 諸種報出たす 内岸丸一
所、足り足舞う返りたし 大林丸は頗る心傷り
たす

午飯二時 研友吳金部到席，上事務令(同)
 鷺中故書森川以板筑厚望，諸君皆由薩
 大福久川篠中、久部 今則研更計，升隊
 策，其大厚氏ト莫氣廿交步中+1-2 全士，此
 是ヤ諸君，為惠ノシコトヲトテ話スニ時散令
 森川氏ト阿上諸君，來意ニ付相談ス即ノ向來

二

月

19.

「読者」の、以迄社の「完成」の、早く、其の希望の、何
 にも、其の希望の、完へ、其の希望の、(明、読者、方、
 急、其の希望の、計画、其の希望の、其の希望の、其の希望の、
 其の希望の、其の希望の、其の希望の、其の希望の、其の希望の、

午以四時迄計四時

其の希望の、其の希望の、其の希望の、其の希望の、其の希望の、

(表) 平社一	5.18
口有院所失代	
贈物十代	1.08
Butler & Wund	2.40
Dr. 人部失代	2.60
Wund. 二、	

二

月

20. (水) 晴

昨日左宅 R. J. & Vanuets, 整理、其の希望の、其の希望の、

R. J. 1927, 1928 其の希望の、其の希望の、其の希望の、

其の希望の、其の希望の、其の希望の、其の希望の、其の希望の、

二 月

21. (木) 曇

午前十時半去所 就務処所
午後以降書上相談、方術検討調査、
偏整一覽表一計畫之、
峰峻義等書來訪 就談五時、至、
思計方法明記
リ即其「物雲指教論」を讀む

(入)

新夏研のり 450.00

(出) 新編年表 10.00

二 月

22. (金) 晴

午前十時過ぎ書上取 已城大丸、入り丸を
う書上、送、尚書堂へ大以意書上、礼物館
草子四>購、重、昭和四年一月 高野翁
に即 大澤田子、上因、此、此、此、此、此、此、
リ Vmarts、整理、又、此、此、Vmarts、
大、7、の、此、此、此、此、此、此、

Czabel 書上、送、此、此、此、此、此、此、

(出) 書上

大澤田子 25.00
因、此、此、

50.00

26.50

二 月

23. (土) 晴

午前十一時去所 郵便局へ

午以山名義宛書状を封士 郵便局へ付いたるに
又同宛宛書状を封士 郵便局へ付いたるに

田中一即宛書状 郵便局宛へ付いたるに 未だ宛宛
調査費に付二回持参したる 暫く宛宛付いたる
に 宛宛宛宛宛宛 又同宛宛宛宛宛宛 宛宛宛宛
宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛

午以四時中退社宛宛

午 Vm 宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛

宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛 宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛
宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛

社宛宛宛宛
(出) 二回宛宛宛 5.00
宛宛宛宛宛宛宛 5.00
宛宛宛宛宛宛宛 2.50
宛宛宛宛宛宛宛 2.00

二 月

24. (日) 晴

午前十一時、復習

午以書物、整理ヤ 1547 Vm 宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛

Publications of Amer. St. Association Vol. 5 宛宛宛
Wilson & Clum, Süssmilch - 宛宛宛宛宛宛宛宛宛宛

(出) 宛宛宛 85.00
宛宛宛宛宛 1.00

二月

25. (月) 曇

在气手机、记、机務处理ス

午以四時、气、上、吸、通、商、場、令、役、受、令、之、第

机務、十時、内、气

川口、意、之、先、又、先、二十、四、十、万、替、五、吸、計、入

養育院、寄、付、方、此、机

十、野、山、丸、穴、島、虎、次、市、先、之、先、兩、先、穴、舞、

(主) 座、方、烟、支、斗、一

5.00

大、取、付、付、社、一

5.00

養育院、付、

100.00

二月

26. (大) 晴

午前、十時、丰、吉、可、机務、处、行

午、以、升、上、良、之、先、先、方、働、手、校、預、算、=、新、費

、ナ、ナ、之、豫、備、費、ヲ、役、ノ、コ、ル、令、計、委、員、策、定、ス、既

ノ、使、用、ス、ル、ヲ、=、改、メ、ル、以、テ、向、先、之、先、ノ、計、に、市、議

候、決、定、ス、ル、ヲ、以、テ、向、先、之、先、ノ、計、に、市、議

候、決、定、ス、ル、ヲ、以、テ、向、先、之、先、ノ、計、に、市、議

午、以、四時、丰、吉、可、机務、处、行

Vonmark, 地理、花、受、(早、長、命、先、生、計、費、指

針、=、宣、メ、ル、端、文、ノ、書、=、又、改、定、ヲ、Vonmark, 十、

語、

宇野、山、藏、先、Bücherwahl-1927 Sept.-Okt. 2

1928 Jan.-Okt. 2 冊、

(主) 通、信

.85

三

۱۷

1. (金) 量

午前十時 大坂 午後 大坂 入込 達吉

丸の坊、大毎健康講演会、書展、年末インターナリ

先の、不へはへ退告

與、同、病、的；此亦承開諸君訪之少談辭也

月辰，以商美壺^二過口^一罍^一第十四^三受

而，公令堂、入“講壇”中“才”材

7) Voraussetzungen: $\frac{1}{n}, \frac{1}{n}, 2, \frac{1}{n}$

(女) 土岐市霞
同妻入主

1.00

三

四

2. (±) 香 臭

午可十時過 午可

附. 7. 整理心 全書 附書空 - 11 頁. 3

大正自由通商協定、正木茂史著、下村将秀
監起算、木材官税及貿易之惠、持矢一治

1. 上 木ノニ 区 草ス

午收永开晴表435 丙内2 掌内2

今以之時退乎田宅

舞ハ凡男丸、無取付三義、ノ讀ム

Voraussetzungen & Definitionen. $\pi: \frac{1}{2} + \pi \cdot \mathbb{Z} \rightarrow \mathbb{C} \setminus \{0\}$ ist ein Isomorphismus.

(六) 七次集合白動市書
研究計全費

2. vo

1.00

三

月

3 (日) 晴又曇

午前+世、復習 午後+世連いの散歩

John '中' "Süsemilch" 処へ行く

"Vernal" + "R. 7." + 読り 通り来 カズラ・ス

(去) 数整

1.00

三

月

4 (月) 晴

正午前+世+上段 五王寺+金堂一行+農民
組合大会、量収の報告 夕方の会

7 John 'Süsemilch' 読り

(去) ヲリ目計

5.00

Infection 四月乃至九月迄
に m. 13 (6月8日) 迄

6.99

5. (火) 雪晴

午前十時去所

内藤博士史初大時快愈去所而快又過事
 終令の言に於ては又 *Marx Engels Bibliographie*
 付 *Ryazanov* 氏一記事に次第を述べたり
 午後一時所至先令 森下久留齋の四十六、四十八
 書等 二冊、報告に十に二時散令

中野盛丸来り 一時間計りては 日暮りの
 刊平民社より買取にたす

午後四時退所帰宅

夕 John を読む

四人即ち電話の産業調査令、同支隊軍の
 調査報告書の順次出版に支隊裁の筆打可
 トズルとト行合ス

6. (水) 晴

在室 *Vannier* の説に改定を述べ

定見のやりと正 (= 一人に地久節の休に) 付
 神戶一研才 仙台布子、誕生の祝 金敷二世、酒
 気見舞、外、改良トの端に五時の花

夕方晴永、山崎古次郎来り (江戸一太)
 証明書、独立の詩にハクは光る

此の山本宣治史史漢、ハナ刺殺ハ有る節
 電を返す

(出) Portugal, 4-7-12 時	4.10
ヒゲ、ア、ア、ア	
書物	2.60
仙台 金敷二世	
五人、改良	3.19
八人、改良	
新録二	2.00

三

月

9. (土) 曇

土 矢張り湿度は昨日より少し高くなるが、今朝は少し曇り、午後には雨になる。気温は昨日より少し高くなる。

午前中に雨が降る。気温は昨日より少し高くなる。

午後には雨が降る。気温は昨日より少し高くなる。

午後には雨が降る。気温は昨日より少し高くなる。

38.6 38.4 38.0 38.7 38.7

大井次郎、安藤隆士、上野三郎、中村正一

など

三

月

10. (日) 曇

朝曇り、下リタレ、夕方吹雪、再び高熱、雨、

晴、夕方14時、夜、明け方、雨、

VII A.M. X XII II P.M. VI IX

37.0 37.5 38.1 38.8 37.7 37.7

足島、鹿嶋、大井、上野、中村、安藤、大井、

表、下、中、上、

大井、上野、中村、

11.(月) 雨

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
尚支

Ⅳ A.M.	XI	V P.M.	XI
36.3	36.6	36.7	36.2

一部今朝の雨、曇り、七時、夜28.5アリ、温
度、下り、雨、止、り

(注) 在穂浪士中流

1.58

12.(火) 曇

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也

今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也
今朝未雨熱=復=カドニ吹アリ此日可也

13. (水) 曇

全塾者一 朝十時、順来り上カ

塾にヤ 高木ノ迎ヘヤトス

ノ森戸氏訪問 其日(土) 午以 矢作氏来り
カ 高津氏一 付立アリカカ 高木ノ午前 峰崎氏来り
アリカ高木ノ 大改方 勸業校代表者来り 明以
十五日卒部、卒業一 先列 卒業ノ後々ラセ、吊回、
大急ノ庄へハ 塾長又 記念ハレフヘ 発行、件ニ
相談カハ 同意ス、全カハ 森川氏 菅原氏来り
ノ中者ナリ 証ニカ、十時半 辞去カ

一 部ニ 塾長ハ 卒業、亦ハ 卒業ノ者ニ
カ

(土) マリ媛王紋
レニ

10.00

14. (木) 曇

午前十一時、順去所ス

高津氏 其日(木) 午前、矢作氏、付立アリカ
カ 高津氏、順来 大改方 高木ノ大改方 高木
ノ中者ノ研究所一 高木、院時、得業ハ一 高木
氏、高木ノ大改方 大改方 高木ノ高木、高木
氏、高木、高木、高木、高木、高木、高木、高木、
高木、高木、高木、高木、高木、高木、高木、高木、
高木、高木、高木、高木、高木、高木、高木、高木、

以 高木ノ 明カカ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ

大改方 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ

高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ
高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ 高木ノ

(土) 以送王紋ニ

40

15(全)疇

$\equiv$ 82.11 左受 $V_{\text{ornent}} + R_{\text{u}7} + 1.5 \text{ 張}$

宜食以上二時大改自由通商命令後
是令之件議事、上心 是令、未宣預內題
調查依此、外報告 調查令之收物、調查費
盡上年先、已承認、既 又錦年宣稅、大朝
私田東方面、一筆種問題、大每下田東、依
此、以此、就從中心四等語、各、田、在、

一節ニ下盤ニタリ音也

[illegible]

(2) Vonnegut社 - 27
送付代. 有 3.55 m

Butter

2.05

1.50

16. (±) $\frac{10 \pm 1}{12}$

Zuermilch, die göttliche Ordnung 乳 - 牧 3 精
乳 - 牧 4

午以二時名之 神尸に城、至リ神井有松丸
 虎嶺、暗に、雨の多、暗に、其ノ之ヲ、其ノ其ニ
 元町、雨ノ散々、田舎ス

1. 牙口通向史米防 向史米牙口通向史米防
工利造此科并文以 状敌以 时速彼有方面一
，知人牙口通 利以通此防史米

(七) 草こいふ

中村君一教品

60

10. 00

17. (四) 晴

二四日保長身と手とらハ 午前 8.53 位在
是 9.30 士改駅で持参 - 乗替

車中 改造文庫 *Shigen*, 「歴史・文庫」改
造の事, *Seigyo*, 空想の科学の改造の事

午後 7.00 四時中 - 下車 7.16 時 8.02 秋田
着自動車に 乗る 秋田車 - 部員, 持ち参る 高土屋
旅館 - 投宿 乙宿, 意. 入

入浴, 以一回の心 + 時半以上

18. (月) 晴

朝 自動車に 乗る 9.02 時, 汽車 - 乗る 車中
二四日と 手とら 11.39 東京駅着

電車 - 乗替 - 秋田下車 歩の 杉並町田端
入澤 登る 秋田 不在 夫人 - 向ふ
秋田の持参の 秋田 部員 秋田「社会経
済学」の 呈又 秋田の 秋田 呈又
Rehiring 秋田 呈又 秋田 呈又 秋田
秋田 4 時, 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田

秋田の 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田

秋田の 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田

秋田の 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田
秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田 秋田

18

11:00 東京駅 - 池袋

7:00 汽車 → 9:38 磐城新 自動車 →
帰宿 大正一の、以十一時外休

19 (火) 曇雨

昨日の日記、手紙の返事

Langels の本、Süssmilch の本

7 月 12 日 近所、電報、行方不明、欠け

田舎の外

明日、中村秀太郎先生、読書会、電報

11 月 11 日 手紙、7 月 12 日 中

入込遊走、愉快、さす

久留米、大内、上野、通神、先生、
依頼、これ、報告

20 (水) 晴

昨日、引越、今朝快晴 午前、熱海町内へ

散歩へ 午後、伊豆山へ散歩ス

Swissmilch > 読ム

21 (木) 晴

午前及午後散歩 又、以迄文庫「佐藤寛幸論」

読ミナス

22. (全) 晴

朝倉、河村支所(當代、四町会事…世、外)の
中心部車の鉄道停車場・所り富士登立人車
の駅リキトヲ鐵々停車場ニ改修一末引

9.02 紫洞冲冲哥 9.50 海岸散步

10.58, 特急、乘込、車中「金融資本論」読
い、宣食和食堂、行中「食」行中

7.8.20 大改看 樂結-9.10 位去碧一色
去思 = 思思 2 對付 + 張 + 訓 + 訓

病、苦之、同意の如故、四升中の方丈、一
升中に

(五) 熱海行記:—

$$3 - (7 \frac{1}{2}) = (12) \quad 8.00$$

掛 = 送料 175

高士堂支柳 317

富了生

10.0

211

it 7275

23. ($\pm$) $\frac{17}{19}$

午可 + 時 午 亥

[illegible]

卷原史一之胡退映手也、外二、月分一之れ一十二、
 支書二一、話二 尚驚申、表う通一、卷原史又表
 大、毛紙話一、のれ二、ト、二

[illegible][illegible]

(7)

河夏計 〇)

450,00

(七) $\frac{1}{2}$ (吋) ≈ 1.1 吋

10.00

24

.60

月

24 (10) 晴 景

专心志、温暖 与家中、家中、扫除、仪式

午前十一時、順久岡向表来訪。同表より京
下へ降りて定かーハ飯の后弟、秋成・叶江ハ
全五丘大内上野ニ表ハルハ次才ノ妻面見ス
石里忠隆表一書而ハ水産局花一依表、レト
ノ談フ事ハ且岡表一令弟ノ現今ニ名判ノ
久岡向表一談ス正午過辭去カ

宣旨以事及士庶人の連、神戸一行十一
日、四ヶ、教利書やかり、華北北買出た大丸の
噴差に四時、田宅

夕 田字中, 升升ノ読: 十トス

一部にのみ、成績上支障はなし

(七) 土 - 5-0.00

去一卫生纸 10.00

一、印刷费	10.00
-------	-------

山寺石之「世」 1.80

新法- 1.50

ゆり量代 8.20
車代 12
4.00

tendonal 3.70

Butter & Wurd. 2.40

三

同

25- (17) 景

朝+時過 去定 又、通商協定、立寄、立行
、「以入主、大」 需索 換牽、方所取

(七) 神戶市立中央
乙月分 5.00

定價 85.00

所得稅 46.10

26. (火) 雨

午前十時半書所

鷲沖丸の巻草書、又巻一紙にルル、同巻此の巻所
 辞戦中書、決にルル、同巻今口欠勤、佐、又巻
 一紙、ルル、上、明、改、日、書、所、際、同、巻、中、書、に、成、

午後退戦可なり、ルル、2113

戦況、土、松、地

午後二時半退所、田宅

河上肇丸、社、令、同、題、所、有、史、生、号、上、読、ム

森戸丸、王、大、口、欠、勤、省、電、報、の、号、分、前、世、辺、莊

氏、病、死、リ、社、上、草、ア、ル、ル、読、ム

(出)	江、野、研、瓦、研	5.00
	二、月、分	
	社、書、本、高、部、此	2.00
	書、所	
	無、音、指、中	2.00
	ア、二、月、分	
	研、瓦、研、瓦、研	1.00
	大、坂、市、内、の、動、車	1.00
	同、題、所	
	正、治、敏、利、也	6.74

27. (水) 曇

既口右迄 戦況処理

Suiseimilch 読ム

Vorwärts ヲ R. 7. + 1. 読ム

(出)	研、瓦、研、瓦、研、此、同、題、	10.00
	二、月、分	
	産、方、用、瓦、研、	4.00
	研、瓦、研、瓦、研、	5.00
	二、月、分	
	研、瓦、研、瓦、研、	3.18
	松、田、氏、此	

۸۷

$$= 11$$

内陸部の中心は十八日までに日本海に達する

设计场令的运来以遇坡空档、配之

宜食以素子同什 芦空海芹-芹，海胆、

海邊莊氏死，報丁節電，祭人

200

20.00

TV	14.4
----	------

10.50

月

二

十一時過河 研交員令 四川大學 = 康大節 久留河

范平史蹟展中書，許心平文贈（4） 鄭人長心平認

內薩克一之數、按同語、分、以、二、五、等、

正午食事、庵中更區別令以家族相問

十、召开需求单位 无症若病院会议, 计画时

7 = 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

在人口的高度的集中以及极度的平均。

同事小許 2011 年 11 月 24 日 敬啟者 先生 貴公司 承辦

Ryazan 此乃"早邊土, 到稻, 時和秋-半"

200

.60

1. 50

3. (水) 晴

Sussemilch 読ム

Vorwärts 誌 読ム、可成り記ノ楽 読ム
宜念収 妻トト世にヲ山、カ 散步ス

(五) 叔世事

50

世事事件カ一

50

4. (水) 晴

午前十時 文計

戦艦丸の身上ニ鉄ノ全、指番ニ任ス由

中セアリ

萩原丸の大設計聴、川上主事ニ依ルニ紙
報告アリ

戦艦萩原丸ニ在リ、今更ニ鉄ノ急カヲ任ス

鷹の丸の身上ニ鉄ノ全、指番ニ任ス由

記リ便宜ヲ計リ、旨任セリ

漢薩丸の明以口ニ装四有、船在東京ニ資料
蒐集ニ付、東京ノ今更ニ鉄ノ急カヲ任ス
、付更ニ鉄ノ急カヲ任ス、付更ニ鉄ノ急カヲ任ス、
便宜計リ、旨任セリ

午以一時 事務令 鷹沖 戦艦丸 川内海以
薩萩原丸、戦艦丸ニ付 戦艦丸、戦艦丸ニ付
計分計リ、旨任セリ

内海丸の作装、又鉄ノ急カヲ任ス、
付更ニ鉄ノ急カヲ任ス

午以二時 過退計 内海

夕暮時迄 萩原丸 戦艦丸 戦艦丸、
世、議決 戦艦丸 戦艦丸 戦艦丸、
付更ニ鉄ノ急カヲ任ス、付更ニ鉄ノ急カヲ任ス、
付更ニ鉄ノ急カヲ任ス、付更ニ鉄ノ急カヲ任ス

4.

要気令 - 2 重リ 2, 虫之 粒 2 - + 与 促 じ 才)
一 時 同 計 リ - 7 碎 考 ケル

(2.) Wurst

70

5. (金) 晴

Süsmilch, 読ム

大内 之 虫 丸 全 1 連 珠 - 7 丸 四 史 書 票 1 - 7 金 五
四 通 3 - 7 丸 2 半 7, = 四 2 + 7 丸 大 内 丸 一 通 1

(2.) 丸 四 史 書 票

250

6. (±) 1.7

午前十時許所

Süsmilch $\frac{1}{2}$ L

天三寺製琴器高士保(平田寛史, 改任)过来

端一處非訪所，+地受其地，+行，+行，+行

午以之時遇計 今朝來訪，前在文男母堂，

旅有士改鍊，計又不在乎此，所以用之

2) 猪倌的“气性”与“倔强” (续) 2

(七) 一書

.86

7. (10) $\frac{2}{3}$

Grismilch, 貴乳

午前森下君来訪 此の田舎にハルハルとイハクして
一歩進歩するハル 向來の予部史教養は近頃ハルハル

字數未四一四 1/5 5.46 位未四一四。

這つ 2 股力、7 股の語に違笑。

法, 軍

.60

17

二 午前市部大-役及市同道 芦屋・森戸大
訪ヒ友人ノ吊向 田宅ニ 出、途上ニ三村以
並人丸、古金、神戸市議殿・古所・由ノカノ五
村、方ヤ将来、方針ニ付意見ノ陳ス、ハフー近
頃ニ往ニ機合ノ得ニ、ヤリ来ノ別

今以一同の3位表す = 散字

(五) 一節之費用	20.05
課小主人一節の 花代	1.00

פד

9. (上) 量

二 午前十時、予野矢の門前まで
松岡、野矢、末才、内丸、立花、西澤、万徳
等、二十一人、明へ、今、往、別、介、宅、也
ナルヲガ、此、明、及、口、万、徳、代、表、ト、シ、テ、院、長
最近、万、徳、等、与、野、矢、

亨野史, Schüler → 近代大學高大學成立,
功可似一十貴書院一史料亨野史の節後
紙之所, 愛賢堂刊印の時佐々木の筆蹟を

寧野老問道 乃方曰

夕虎、以七時中 神戶方面に於て既に
 兵隊一行、森下平佐所土毒略、四九七等
 疏等、21 卒如盤我満命、21 卒に送る最
 以、毒略兵隊に戦つて毒略兵隊、21 卒に送
 今日本に於て、手許に預けられた 7 時前
 敵兵更なる自衛の利便に因る

10. (水) 晴曇

午前宇野丸一回及車にて 乗合自動車利用し
芝罘海岸へ至り遊み 偶々海軍飛行艇六隻、来り
浮かんぬ 十二時過ぎ

午後森へ更々車中訪花あり
川上大去郎氏等訪、袋中から電報の
封紙来り

(出) 一書物	2.22
かり書物	4.10

11. (木) 晴

午前宇野丸一回及車にて 芝罘海岸へ乗合
自動車(改神岡通、~~此、今日一日の市通を便利~~
ナリ。)にて行り 故に海軍飛行艇二

午前車にて、神戸へ行り 先か車か北至、
Fran Lu 川水札ナリ M. Mani Lau、天津行
の符、付近海郵船会社、就て舟を二 次、丸を
大丸の宇野丸及び芝、工産物、買入 + 十二時
過ぎ

午後一時、坂松氏並人丸中才市議戦、付
急援演説の依頼が今に之書文接し 勤王の
7年迄事

午後二時過 宇野丸一回及車にて 坂松
神戸へ行り 二輪のり辰に一時過り

今朝電報の湯次を男表及松岡氏
去来、書装の致

(入)		(出) Butter u. Wark.	2.20
恩賜	409.50	Portugal	2.30
		宇野丸 - Portugal 及	3.15
		宇野丸 - 芝罘	2.03
		和 - 芝罘	20.00
		甲子月計及板金費	6.00
		二輪のり辰代	18.00

12. (全) 言野史今朝古裝四台机 此視義帝荒勢

記録 6.12 佐吉君の書道 一回の練習は、次へ

今：上校及妻：行中福壽接安午及晚

雅 - J. Lan, 交 - 一勾勾 咬工 厦以
读笑 Lan 量 - 踏下 台再, 堂 - 外了

(五) 甲乙之和 $-\frac{1}{2} \times 28$ 14.85

午、卯 + 時 申 乙 酉

鷹中丸 - 内藤丸に略取，望気方へ沈没（所
定定丸丸 - 大内丸 一七二四 - 及年 - 三十四と大
内）の七政の内藤丸 - 今、リ増量ス

先言民社以而合之弄誠一大事防大朝之
群心以之去同非由朝之非之非之非之非之
順四部史一昭竹ス一時間計、該信經之也

京城大寺、森元克、柳田丸、肥前、 $\rightarrow$ 末西内
落丸、 $\rightarrow$ 書神、 $\rightarrow$ 堂内、 $\rightarrow$ 心

午以二時事，迎於門外

新正移居延年 2

今朝弘. Lan - 車、這へ南嶺大の天津
・波・缺スニ、靜玄、十

昨日不運に逢ふ事ありて又+

(去) Jundonal
草の分

3.70

.60

14. (四) 晴

中央統計委員会 = 去来スル 朝 8.50 佐倉駅

9.30 大塚駅 乗 一等車 上野へ

車中の中央と論四冊を、読む 天國直嘉史と
書信と往す夕 7.00 四府中着 下り車に投て 入る
底、以て過船、農業調査、書類を讀み、外に

15. (月) 晴

朝 8.14 四府中着 上京 土々 日新市へ 乗
總理府へ入り 十時を過かると 合計は中央統計
委員会から 昭和三十九年度調査結果の 協議
会へ 二時頃入 二時休憩 午後一時頃
財務次官の 出席に 昭和三十九年度 分散会
議の 4.21 四府中へ 入る森昭雄 一丸の 選考地蔵の 依頼の 手紙に 森
氏へ 一語、二語の 対応 返事

(入)

中央統計委員
会の旅費

108.30

(出)

梅子 田舎料理

3.45

正

不卒 昭和三十九年度

26.00

۱۴

二 天衣快晴 机位 = 小王原道编写 / 田原町 + 田原 + 平町，田上 + 町 + 寺 + 地，他人在这读书

14

午前 9.25 四時中張・ヲ上京 11.00 東京駅着
直々・電車・乗換 新嘉所、右ノ 駅上京室ニ
急行、以乗合ニ 鍋屋横町・行キ 桜田保之
助奥ノ方ニ在 云々・ヲ夫人ニ而テ 辞去
以、我右ノ方ニ即去ヲ方、古花束、直上ニ令、
我右ノ方、過岐所カ、望、厚意ヲ計、又人口社、
件ニ付合ニ 叫叫カ人口社・持高速ヲ入、
其方ヲ)

山麓、水一帯に人跡うろつき、戸々家あり
町中心部の南に特高ビル群に中々二層
をけり鉄道交差車道ノ至ニ外ハ又向テ東岸ノ
村裏ニカキアリ位置ハ村奥ヲ大島丸ニ承田丸ニ
又他ノ港ニモ所ナシ。

片以五時過半去後、可一州山等竟次市史、
記實云：「臨々金井先生始知人、考、古令フ
ハ、同輩ハ大内氏、同人社、存ッ、此、又、古一
概田柳田ニ丸ト相攻味ハ、又、処置サレテ
ケヒナリ」

10.42 西村中野田前 土 4.11 土

17.

上京に遊、不快、2、2、5、7、心地

(出) 4号丸紙賃金 7.00

18. (本) 墨

朝病、柳、所、10.58、同、仲、長、中、改、
造、上、味、4、8.30、大、段、系、並、5、乗、替、1、内、走、ス
七、島、丸、の、電、報、列、七、事、故、+、安、心、ア、レ、ト、ナ、リ
可、成、'、表、明、3、知、記、来、ル、3、待、つ、外、に

(主) 7号丸紙	21.05
筆代	10.00
心付	5.00
正地紙賃	36.30

19. (金) 晴

== 咲いた花 Süssmitleh の花

20. (土) 曇

== 午前 + 時 七時

高付丸の 幸い 進気 着せらる 高の 力 電報

→ 佐佐木から 記す 似心 寄附 土 旗 小 殊 気 不 死 敵

新 務 処 年

森 城 一 丸 本 分 本 産 時 亮 者 一 記 分 三 身 上

→ 相 接 二

午後 二 時 過 過 計 四 五

Süssmitleh の 花

(X)

所 別

450.00

(X) 草 五 分

内 産 史 記 分 地 局

1.00

6.00

21. (日) 曇

昨日亦内総掛、大掃除ナシ

Swissmilk 読ム

22. (月) 晴

午前一時、兄ニ市義道史来訪 是月初内朝校
抄、対米一匁ヲ送礼、品ヲ贈ルニテ送辭云々

Swissmilk 読ム

松田孝二郎氏今朝市販大ニ内朝、芝神戸
送礼ニ致意シ読ス

(2) 土一

50.00

50.00

25. (木) 晴

午前九時半七西

久西向足去史半のハ屋向、各取ターヤル校校ニ

来一外ナリ

午後二時半退社四五

西几迄ニ Swissmilk 3 袋

(七) 5 個半校
モフ

10.40

26. (金) 曇

Swissmilk 3 袋

(七) 正
5 個半校

.91

四

月

29. (月) 晴

午前 + 世・復習 + 郵便 + 病犬

Süssmilch 読

(古) 郵便	1.00
世・復習	1.30
宝鑑録	3.00
草大略	5.20

四

月

30. (火) 晴

午前 + 世・書

Süssmilch 読

森城一史 来 身上一付 便所 郵便時 全 時 分

十

7 万 円 計 内 収

(古) 郵便	5.00
世・復習	3.00
宝鑑録	5.00
草大略	10.00
合計	143.39
書物	2.12
母上	10.00

五

月

1. (水) 晴

三

既口在交 *Süsmilch*, 读ム

(水) 正 遠足費

1.30

五

月

2. (木) 晴 曇

三

午前十時止所

峰峻表, 紹介 → 杉浦区長博士来訪 而令品
書同覽, 便覧, 而計

午後二時斗退野田

所及定 → *Süsmilch* 未收, 读: 之, 1
次之, 1742 5 收, 此, 又, 未收, 寛過
+ 1.2

(水) *Butter* = 全量

3.00

田租

1.50

研究料

1.00

五

月

3. (金) 曇

並居以去迄 午以二時大阪中心事務所へ向かへ
自由通商協会役費金を滞 議院に提出し 今月末
南会、連会に就けり 金に止む可令所より足
りたりし 四時散会 帰宅

(出) かり 日計

5.00

草 200

.60

ほろ 草 1.80

かり 1.20 + .35

3.55

五

月

4. (土) 曇雨

午前十時半去所 Suisse Milch - 国スル又南大、
読ム

午以二時退所 通帳帳片を提出、文筆ヲナリ
一時同会へて帰宅

(出) 文筆

.80

五

۱۷]

5. (10) "壽"

午而十時，復習 11.2

$\frac{1}{2} \times 12 - 1.7 = 4.3$ 吋 尺 山 上 = 散 坪

1) 小芳去北京大北方 亦金金時一、賴氏、
 費微心 一眾 + 田原、物法 12、從來面、位人、
 北ノ、2ナリ、第2 親友時金百等古ナリ

五

11]

6. (A) 晴

午市 上段 九區 = 行中 午段 行中

① 森仁史と方田の間に開かれた森と方田との関係
 ② 森仁史と方田の間に開かれた森と方田との関係
 ③ 森仁史と方田の間に開かれた森と方田との関係

此の下全使費の概算同左に付隣頁、リ
地の方張、依頼、電報アリ 幸ひナリ、近電、ナリ

(2) 正校与合量

400

五

14

7. (大) 雨

午可 + 時 乙、丙

萩原史一 東京市原 社会局訪問（サハ）十島三郎

午以一時研究會全森下田川久留岡大株、四友
 吉部九個在遺族扶助會學集、之相談ス。カル國語
 者、死亡、場合吊覽。止メ遺族扶助ト、場合ハ
 任意ニ日程變へ可也。此ヲ申合ス。
 為大臣及ハ總裁ハ從來通り可也、スルヲトス
 以二時過散會

大野国造史市義親、並つたに夫人来訪地
草はれり平議、森戸史ト並同の史、坐へ、
地草状、起筆依来

寺元丸の寺屋澤人丸、角上ニ付相談アリ
時、エニフ、ハツニ文神整理ヲ手付ルニナケル可
ト云ヒ、今ニ、今、高相談ニ、エニ

計四等車廂計四等月租及直4、3元

[illegible]

五

同

8 (水) 日

就的在定親時，又 John 的表兄

(古) 書時代.

3.04

五

九

9. (本) 量

二 午前十時半之可

Zeitschrift f. Gesamte Naturwissenschaft, Jaekel

1. Süsmilch - 国に論文を讀む

年以之時足計四元

所及定以內陸者，日者以之立義又亦大特

文、校定ス

Quarterly Publication of Amer. Stat. Association

1901 5 - 7th Cumm, Swissmitch - 2nd 3rd

文、读、始、

五

14

10. (金) 量

午 酉 十 時 辛 巳 酉

ソルツ主義文獻草稿、第一卷、同日、Ryazanov

氏、可決トテ、之ヲ Marx Engels Institut - 宛テ了

森戸君と相談 森戸君と又打合也 寺尾博士君

エロのバリエーション、整理、依頼、手回し、企画

賢童の仕事、て貴、2112

社会科学新載，读德已即史，人人问题、言

に端をくく

午以遲計四宅

五

月

11. (土) 晴

昨日在宅读书, 瑞文读) 市 = Crum, Sissmull

、又二瑞文读)

午以一十神戶市十買物十之用迄

午以去及より以路夫, 物買, 毛 = 秋物, 持
先也

(七)	以路夫 - 進物堂	1.60
	荷石氏 - 進物	2.00
	一節近知記	1.80

五

月

12. (日) 晴

午前十時, 復習 午以山田 散步

午以二時過十森陽造一處 到外方街并校主
事外一十中川支太郎表, 付て来訪 并校一室に
就談時今辞去たり

人の内題 = 室に読: 進物,

13. (日) 曇

既日在気講義中付

午後七時過大坂方面鉄道にて人々問題、廿
九時過二時講義の田迄ス

山等去次郎氏近日の柳に十田原、杉加、管、
以去日計内、校柄二種、外、而、今、得、又、受、
、、校、柄、又、主、

14. (火) 晴

午前十時半迄所

坂本若二郎氏、東京市鐵道局、地在、此、地、此、地、
議ス

研究員、今、司、以、久、田、向、丸、十、十、河、書、買、入、ハ、十、
、、相、談、ト、ス

鉄江、云、一、丸、米、分、毒、戸、地、リ、久、田、向、
、、話、友、ト、云、
、、令、談、支、即、事、情、談、ト、リ、五、時、
、、定、時、去、ル

夕、最、退、計、田、迄

(26.50)

所、Archiv Jaffin' Ide 578587 賣、
、、田、ト、内、難、丸、所、ト、二、
、、地、理、外、
、、地、理、向、

(火) 曇

漢文及地理
建設ト、

.60

5.00

Mutter 2 schmale 4.00

五

月

15. (水) 曇

朝の天気 John > 読ム

夕迄 七時 神戶労働学校 - 行方不明

同 母校の 夕に 九時 市川

(中) Jurdanel

3.70

五

月

16. (土) 晴

午の所へ 欠勤、与 読電に 此の天気 Grissmild
同 作、文 献 大 学

夕 11. 夕に 鳥 大 変 + 草 + > 花 - > 一 部、退
生 け 改 正

१५

17.

昨日在定研所，事畢，*Dr. Semich*，*1127*。

۱۷

18. (±) 量

今朝山勢甚次高氏寺地より坪に十四坪一
行水全に主道にのみ設けに停車場に在りて
見送りしに五鐘張は一日の別れに三鐘張

午前十時書所 午後一時退還計田宅

所及之研究, 又人之问题, 17

547-2

(2) 可展卷

7.00

五 月

19.(日) 曇晴

午前+支復唱 午後一回に山向散歩
夕読書

五 月

20.(日) 晴

快の左気晴候半日
夕辰込左気 大段万働を校へ至り 午後七時二十
分より八時二十分まで人の同敷に什講談の用意

(女) 白粉車板

2.70

正 級利書

1.80

五

月

21 (火) 晴

午前入晴中出所

政令晴表来訪 政令表(即表, 批准状表)手付

一ニ訂正, 小節付, 表に賛成承認ス

午後一時委員令森戸細川久留向大井, 而史
七節ニニ報告ヲ付 他就談ニ時過散令

夕方退付田宅

Columbia University, John Orchard 元. 亨爾冊ヲ
Can Japan develop industrially? 後々面白

十定并譯史市議
(表) 送予費千?

5.00

五

月

22 (水) 曇

既口在気 社令利在譯史ニ寄スニ付大至
社令問題所及付, 執筆中初

Orchard 元. 社令, 答ニ付時, 口在, 他,
四ノ The Pressure of Population in Japan, 亨爾
冊ヲ

(表) 書ニ

50.00

五

月

23(木) 雨

午前九時半書所

「研究」文「川」誌「書」

夕方退行用定

(土) 丸田史遺族

弔慰金

10.00

大阪労働学校

10.00

等

五

月

24(金) 晴

昨日左記 社会科学辞典、社、大原社会科学研究所
 斗、高4院、同編纂部 石渡知行史記、可成り芝、
 完、返、

川港「」設計及設計部、計、準備了

後新報四部表、一、四部労働協会解散、労働立法場
 合、迄、意見、此、此、同、此、現、此、要、此、同、此、
 ソラ、此、外、此、此、意見、此、此、労働協会、財政、此、此、
 此、此、一、整理、此、此、此、事、

(土) Verweilt ~ m.18(9.57)

七月一支部分 為替1.15

9.72

凡.7. m.14.40(7.65)

7.80

七月一支部分 為替1.15

在此、此、

.60

五

月

25. (土) 墨晴

午前+晴去西

近來、秋河統計刊行書、月銀、作入

午後二時過退所内迄

今月分の永定、一瀬氏(由)

(土) 永定

無尾針中
西、五月分

85.00

4.00

五

月

26. (日) 晴

午前+晴、復晴 午後山へ散歩

「統計及統計学」起草、初ム

同

7.

明以口，總令、計和讀心、此時敬令兩完

11月21日 记录统计 4 + 1 = 5

(土)	可部 200	10.00
	大取 40	5.00
	神 100	5.00
	社 200	5.00
	花 100	3.00
	二八 100	5.00
	Butter	1.50

к]

$$\equiv$$

午可十時去可

森下氏の採用史の調査、私位に700人、所
属所事諸君が枚挙に及ばず、コレ等、古くは
社へ入る可き中越の外人高野の所為、今上皇、社
ハアツラ古島史記より、以後、慈光組合、宝珠寺
處、スナミ社、一、百、六、

午以收到响应的要求而 国际新闻协会，将本方特
= 付相谈的 东京→若手速中 院起，上社会生活协会
以高→上高创之，映之、协会、会流也、一果送+
高之、下村史、当地、以相谈也、可+、上高、
四时、同中、森戸史、又、同通、大、以、上、国际新闻协
会、大改、表、是、后、五、时、台、作、失、章、问、题、付、相、谈、的、会
会、七、时、付、既、会、事、的、共、心、致、令、以、后

李定清人史 - Richard A. Essay 翻读, 依此

五 月

29. (水) 曇

先-7-10 设计 设计 设计 设计 设计

午以己時考完上段 大段以己時考完，大段自
由通商場令，總令-考場 四時過 可令文時開
后 以之 大段令令令-可令 可令 可令 可令 可令
以之 大段令令令 可令 可令 可令 可令 可令
可生 考場 上段 上段 上段 上段 上段
過 考場 上段 上段 上段 上段 上段
上段

(中) 通商場令總令令 100

五 月

30. (木) 晴

先-7-10 设计 设计 设计 设计 设计

五

月

31.(金)晴

昨日在定「设计及设计系」起草、顺稿、明朝
 寄出、此令理中、编算部、一送、送、

(出)江波校支金	10.00
今月分前计费	125.12
辛子生年	2.12
	2.12
	7.24
母上へ	10.00
敬賀	1.00
所食費	.40

六

月

1.(土)曇晴

午前十時去西

「设计」改定書及「執定」連記、校定、之、
 東京设计場へ一送、送、

河野密史来訪、大取定改定、中央執行
 委員長、改定、杉山元、佐野、批、定、向、此、旨
 達、今、ハ、從來、心配、カ、ケ、ル、事、計、ル、事、ハ、
 全、無、難、所、他、定、ハ、旨、也、

午後二時、車、退、野、大、校、供、學、部、一、寄、ハ、此、大
 改、定、由、通、高、陽、令、委員長、二、列、席、過、日、總、令、
 能、ハ、決、議、ハ、相、決、五、時、退、教、令、四、時、

(出)可食費	.60
梅子代、此、送、	3.45

六 月

2. (10) 晴

午前+些、復習

瀬田買組合、田中俊介丸外一名半訪見
而地方、組合所長今、付託あり

午後一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、

本日、東校友会開催、午後三時、盛今、校三、見電

(出) 筆二回分

.60

六 月

3. (11) 晴

昨日在宅 *Süsemilch* 読：又本日朝番、高橋誠
一郎氏「経済前史」人、編、部、ト読ム

Crocker 氏、記事、認、明、提、呈

(出) 中、月計

5.00

六 月

4. (大) 晴

4. (大) 晴
午前大晴、午後、先丁、佐吉村役場、阿久大仏託
念寺、文相心

7-11 上段 有日行筆迹其止了。十一時五分
休向2112 向213 退付 諸方、快次ヤリ
景色、眺み役、入りぬき了

(六) 下联

1.90

六 月

5. (水) 量 (丙)

5. (水)量 (雨)

午前 神戸 大阪 = 17 + 買物 7 + = 町内

在定「すゝすみのう」の(定)21編文、此草にす刀

(古) 田中尉(印史) -
"ポ" Portugal = 葡

4.60

夏唱+

2.00

Butter

1.50

Home

1. 20

六

月

6. (木) 曇

午前 10.07 位老實, 神戶港, 午中 = 妻と共 - 熱
田丸 = 田丸, 田中 龍太郎 次郎 (行) 船主中
今更 - 近 - 田丸 在 32 番 + 下山平通, 土田幸旅
教 = 田丸 及 主人, 行 = 唯今也

1 - 田丸 1 分決 今更 上段 午以一時半 午所

Swissmilch = 付託 - 113

午以四時過 田丸

faecal > 読

(西) Portugal - 取

2.30

六

月

7. (金) 晴

午前 田丸 及 田丸 銀行 - 至, 以市中, 模模
近 = 午以田丸

夕更 田丸 及 田丸 田丸 神戶 = 至, 市中, 此以
見物 = 田丸

六

27

8. ($\pm$) $\frac{12}{15}$

8. (±) 時
午前 大時 午後 時

峰峻先生訪方研(文研), 四立運動時報出
來相識, 又七月一日帶人夜乘紙上紀念日的
相識, 其意見, 建一刊 鈴木文治先生兩版
丰廣先生新刊一節史、部分各刊, 以又十
學過語古

陳本善之即史埃村，外集註

4 前十一時事務令、司、鷹津越智森川
内藤沢、定萩原、結衣名場 = 二部、出、
以、此、り、張、り、今、鑑、定、作、務、令、司、十、二、五、向
三、り、散、令

笠史の社会思想の編纂社説所載の
芥川と社会思想の相違の考へ、不
得策ハ一トシテハ

Süsmilch, 支那大. 3 册 (一)

午後四時過恩沙田完

中川耕昭 = 丸末分 神戸万倍力子校、近頃
報光の一時向 計りの電カ

[illegible]

六

५

9. (10) 晴

9. (10) 晴
午前十時復習 午以散步 夕散步散足

$$(1, \frac{5}{4}, 2, 3, \frac{7}{2})$$

1.00

19

都合にてオのウズニート中心に 警長丸、掌内、
門内、城、装束部、巡以、霞々水石丸、文
読、先、所、有、自、動、車、の、四、時、通、年、七、会、鼓、一、回、
午、以、五、時、暖、高、田、不、二、子、木、人、半、訪、二、野、
最、書、飲、一、礼、九、執、務、模、倣、外、決、三、暫、少、心、
靜、在、也

續々大内丸の構田丸半份、雜誌、七月末
停却大内丸の中句罷行、手順上ニハ一意入リ喰ハ
スル構田丸ニ付ツルナリ
世中、我石川丸半份古龍丸、外、同ノミテ喰フ
ル今則チ大島丸、惣張、二丁中心置、七時、吹
降タル

リ〜リ = 夫と神田保太郎、邦華、兄、三ツ子、辰三
弟、一ツ子、内妻夫人、所、上：夫人、今牙、両、柳、定、
大、院、中、夫、人、母、堂、晒、病、院、大、院、中、飯、の、村、女、妻
= 世、二 辰三 = 夫と別、一、田、鈴、三

[illegible]

14

朝 松田泰二郎先生訪 江竿了噴心 + 加 便又九
時ヶ 前 精養軒柳心 防心 之 松田先生 門 米
東 京 駅 一 行) 大 島 先生 米

9.30 古語教習 安眠の碑 2 読書 3 検定
針灸 + 1 読書 1 演習

7 8.20 七改歌 3/4 乘換 - 大時過 22 氣 3

(六) 東平修整

精養軒 1943	}	61.90
和久精製 2.00		
マヒナ		
土記		1.50

六

月

15. (土) 晴

昨日午後 4時半、整理外、雨交

六

月

16. (四) 晴

午前、10時復習、午後、1時、江海岸散歩
夕、整理、記事2

14

午前九時半去所

内蔵費 - 差取り金 = 百円 + 411 円 = 511 円

萩野史一君、頼りきり

越智氏の仕事，殆どに隣室（邦）への飯，
希望の承認又々令願，高単仕事＝所内及
所外の依頼・材料の取次を要する

Süßmilch - 同乙诺书先受授 + 书 + 了
午以四时送送斗阳完

(古) 書物代	10.98
ヤリ鴨代 車台代	3.00

۱۰۳

午可入時半去所

2. 確解、不考力

午以四等還思計四完

1) 新站新站 - 費 12

(7-1) 同 21	450.00 (支)	内海虫一	20.00
		大改万勤 补板	10.00
		虫一	50.00

六

月

21. (金) 曇

午前九時過ぎ

Süsemilch 3 所取

午後二時、吹退計内定

来週 Chapin 氏 - 統計及人口問題 - 計四章、
之南に植筆、サス - 十、市中心に

(七) 種下労働手帳
三ヶ月分
全四巻の巻一
三ヶ月分

5.00

1.00

六

月

22. (土) 晴

午前九時半過ぎ

Süsemilch 1741 吸 1742 吸、比較 (所要同)、
同 -

午後一時過ぎ退所 二時十五分自由通商協会
役員会、古書儀事、加へて二時四十分就寝
以降古書儀事

(七) 所費計内費

1.00

六

月

23. (日) 晴

午前十時復習 午後一時の散歩の時
中央公園に文藝春秋社に行く

六

月

24. (日) 晴

昨日左記 寺尾邦人氏、新沢「時」の工場の
荒達に得たものを詰めて止るから始る

西宮税務署の寺尾氏、可得物20.00と書
きに来る

(出)

Mutter	1.50
米	85.00
アブラ生	1.50
中込尾	10.00
北金向盟、三月份	5.00
大野村、三月份	5.00
社務、三月份	3.00
花、三月份	3.25
アハ	2.33
ナギサ、地代	1.00
Gil. Cloth	
時計、土	

六

14

25. (大) 晴

朝上改先、壹島嶼通一丁、吉田賢一、史事場所
訪々、茲此爭議、一丁、カリ、收養、カ、ル、田、史、兄、新、
丁、以、足、合、カ、ル、山、久、義、鶴、去、カ、テ、法、十、時、書、可
久、留、向、去、カ、手、反、去、カ、事、事、唯、軍、ヲ、誰、ニ、賣、カ、ル
ト、カ、也、唯、軍、ニ、付、相、議、カ、ル、事、

細川東一寺度史身上の記述を以て経過を述べ
て戸田の大家に、報告書として提出した。結果
は、味文の如く判然と全上の点に二名署名の
本が送還された。又、同寺社令立案文の如く、意
書、中、の如く所編筆に於て注文、中、内藤素人
二名、同様に記した。同文の内藤素人、素人の如く
表紙の如く、我輩に別一書通、製本、依りて上
に提出した。

寛冲丸の一例の章論内科病室、大塚夫人、
病室の足齋、今、私利の心、オハル言報、其ハ夫人、
病室不明、何ハ大シリコト、ハナキ、其ナリ

午以四等通设计图

花子丸、玄珠丸、大龜丸、温の湯に、高中心通し
梅田境の大内丸、新設の丸より入るに便、
川原、今般、年一冊丸、川原、今般

(女) 叔子 氏

50

六

14

26. (水) 晴

昨日在文壽院裏，翻碑、校碑。

(2.) 赠云先生诗墨气 2.00

六

月

27. (木) 晴

午前大時過去

寺友史翻記、校定又又日史、翻記上、
注意、と

午前井上良二史来訪、労働学校委員会、司
会、及議事、と打ち合ふ

午後一時、労働学校、南、北、西、東、四、校、長、
史、右史、史、二、三、打合、と、分、全、の、散、合、

四時、労働学校、社会、事、業、主、事、川、上、史、一、史、
来訪、身上、史、相、談、の、意見、と、述、一、六、時、研、究、会、
の、川、向、史、と、全、史、思、計、田、史、

六

月

28. (金) 晴

昨日、左史、Archard、編、史、翻、記、校、定、と、史、
と、史、と

29. (土) 晴

午前書之文、午後友人館行、行中、八の十時、古所

Susemlele - 4 冊

正午前、過所、大坂、八の十時、大坂自由通

高橋会、今会、第2、加藤高柳、本田、四氏、
河行、逐別、算、計、現、事、現、状、今、時、田、中、内
田、前、環、報、刊、旨、不、思、万、歳、時、二、時、頃
散、会、第、以、松、芳、寺、丸、の、成、会、会、の、議、演、依
頼、刊、社、十、三、日、差、一、日

Richard、新、記、八、市、野、史、一、決、心、十、五、日、野、村、史
一、通、知、心、十

(出) 大坂自由通高橋会入費 3.00

30. (日) 曇

午前、十時、復、唱、十、二、時、の、午後、就、寝

(出) 一、部、美、學、代、代、	13.00
計、算	1.00
計、算、費	124.49
田、上、一	10.00
書、冊、代	2.00
住、賃、{ 2.12 9.75	9.87

七

月

1. (月) 晴

昨日在完 Lüssmilch, 又向大整一次 = 執
第 2 次

(女) Butter

1.50

牛奶

.37

牛奶

.90

牛奶

.60

日

26.00

七

月

2. (火) 雨

午前九時半去西

川流上游又草

午後一時所乘受令森戸町川大林久留間

四史文端 = 已報告ナニ致会 雜誌

午後四時還過河田

七

月

3. (水) 晴

Swissmilk 3 包 - 12 書

七

月

4. (木) 曇

午前九時半去所

越前屋敷林、諸君と今銀、什打合

瑞文、執筆

午後四時過退所決定

折込保費支却、設計會議列席、財取吹
〜改電、執筆

(右) 中リ日計	5.00
無償針力	
千円	2.00
研究所食費	1.00
一部旅費	2.00

5. (金) 雨量

午前十一時迄

ケノ雨云々

午前、晴生久河上、大寺町、大衆
愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、来、ハ、ハ、リ、
文、一、就、任、二、時、頃、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆
来、ハ、ハ、リ、神、戸、可、働、主、校、月、曜、之、儘、リ、来、ハ、ハ、リ、

一時、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆、
愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、来、ハ、ハ、リ、
文、一、就、任、二、時、頃、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆
来、ハ、ハ、リ、神、戸、可、働、主、校、月、曜、之、儘、リ、来、ハ、ハ、リ、

以、二、時、事、務、令、司、令、驚、中、秋、古、来、ハ、ハ、リ、
愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、来、ハ、ハ、リ、
文、一、就、任、二、時、頃、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆
来、ハ、ハ、リ、神、戸、可、働、主、校、月、曜、之、儘、リ、来、ハ、ハ、リ、

来、ハ、ハ、リ、七、日、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆、
愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、来、ハ、ハ、リ、
文、一、就、任、二、時、頃、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆
来、ハ、ハ、リ、神、戸、可、働、主、校、月、曜、之、儘、リ、来、ハ、ハ、リ、

(土) 雨云々

1.10

6. (土) 量

午前十一時 神戸、愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、

四、ハ、ハ、リ、大、寺、町、大、衆、
愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、来、ハ、ハ、リ、

多、ハ、ハ、リ、七、日、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆、
愛、長、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、来、ハ、ハ、リ、
文、一、就、任、二、時、頃、晴、生、久、河、上、大、寺、町、大、衆
来、ハ、ハ、リ、神、戸、可、働、主、校、月、曜、之、儘、リ、来、ハ、ハ、リ、

(土) 正水、秋、任、以、換、約、身、来、ハ、ハ、リ、

梅、干、代、

1.08

5.45

七

月

7. (11) 雨

此日在定 午前十一時、復習

大内寺崎史、大坂市立中学校に於ける算術
二回、講義の依頼長谷川万次郎史、金沢史の中心部ハレハル
寺崎史、芝向皇族史の備考ハル云々、21中送り
時迄の依頼(右) Butter & Honey
草紙

2.65

.60

七

月

8 (11) 曇

此日在定 論文の草

夕二時過ぎに 神戸市立中学校、午後七時過ぎ
の九時過ぎに 財政、経済、講義の依頼
一即ち学校の落山町派、この依頼、校所、ハズ
ベリ今朝の装束掛り(右) フォーラム
全生本同販本代 1.50

七

14

9. (12) 2000

午前九時半出所 新橋心理又ナニ福反執筆
午は一時所成受今森下田川久留向ニ克ち帰

士林史旅行欠端：

临阵可书，以邀足神功，如报告：美起，得

圖書印刷部の協賛に何一秋に改メテ儀スル
コト

莊厚史、牙山、222 號、222 號、222 號、222 號
：相、222、222

力ヲ四等過散令

午以三時荷森戸以摩二虎一の通 土岐 Y.M.
 C.A.: 可加川以政院平令: 吉常 夕屋以八時
 吹可令古野田万 岩岩已佐人夫. 特虎一本
 井人ノ加ノ 就讀一費 九月以清 每月头二
 才正太曜以可令二外 次同以定 一虎古之心
 市財以理職使ノ成以之ナリ 評定 十時散令
 田三

[illegible]

老田望 - 虎見新 11 村志 21 - 14) 而栗 21 21 3
大内 志保 虎 - 岸 保 虎 - 11) 調査 佐 虎 手 当 11 11 11

七

17

9.

七月 30 八月 30 九月 40 今月 30 十月 30 十一月 30 十二月 30

七 月

10. (水) 曇

昨日左気 雨反起草 1.3

七 月

11. (木) 晴

午前九時止可

雨反起草

十一時半 予 庭 打 合 令 司 十 二 時 散 令

午後四時迄 行 田 迄

今日一 田 迄 2

(女) 去田迄一丈
見新気

2.00

七月

12. (金) 晴

午前九時過ぎ 去西

備文、起草

午後五時過ぎ 退所 田宅

(土) Comfort, Seminar
Cruise 土宅

.80

七月

13. (土) 晴

午前九時過ぎ 去西

備文 起草

午後四時過ぎ 退所

田宅

七

月

14. (11) 晴

昨日在定 瑞文, 認ノ又 船路処に
午後一時頃, 3時, 海水浴, 行.

(12) Butter

1.45

七

月

15. (12) 晴

昨日在定 瑞文, 草ノ本一段, 芥菜, 部分吃ル
午後海水浴ス

(13)

恩賜

409.50

(14)

正書物

40

40

60

16. (水) 晴

午前九時過ぎ所

Süsemilch 読了

森下史と親睦・村相達 久留向森戸一史、部分
 本上り全、分々大寺長村相達 之、大内村田
 二史、加へんたに依之通り長行と史に二史、
 森下史の依代とるたに

大島史一史、親睦・今居、卓瑞近八区へ
 故至急、掛り村中延へ

森下史と西學労働協会、村相達

大村史此の旅行の因に大改訂政堂昭介
 証書受、村森下史と村合、村相達

午後四時過ぎ森下史親睦二史、同仲大改訂
 ・同仲、西學労働協会、古帯失量に親睦
 読の二史、今議二村協会、村相達(古帯)の
 一紙依、大史、今村相達 六時半閉会

村田為藏・土屋文作二史、同仲大改訂、村
 加藤十太郎史、(改訂、久区)、改訂、村相達
 山口正史一史、今事、今村相達、今村相達、今村相達

(注) 西史
 金へ付心
 可気事

1.00

1.00

17. (水) 晴

既口在気 Süsemilch 読了

七 日

20. (土) 晴

午前大晴と西

森戸丸ト相談 梓田丸ト依実執筆の巻ト
トシ電報又手紙の森戸丸の申渡ハトシ

臨時手紙付 鷹中丸ト又ト相談シ 十時
食室ニ所長・先生・木ト飯室ノ現明

Swissmilkノ読：読リ

午後野村次夫丸来訪 通商協会、郵便、
ト、付託、金、四時過 譯方ハ 口丸ニ懸支ト
封絶、来ノ文ノ政、改中止トハハ飯ナリ

四時半過 所長

後有晴丸来リ ありと飯の飯来カハ祝電ノ
院ニ又及木丸来成丸、如分快ノ現ノ森戸丸
以ハ書、

(入)

所長所 450.00

七 月

21. (日) 晴

午前一部正、本主如成績：付注是ノ加ニ

又ナリ：性経

Swissmilkノ読：付注是ノ加ニ

(出) 金

fundamental

至 20分

50.00

3.70

.60

同

此口在文端之書

夕會以史之文時中神戶協主授一阿ノ七時經表
是令ノ司ノ森ノ而阮板地平依拜賜ナリ、瑞衣古幣
是ノ尊長也、未至則、謂師士使之
ハ時過才三刻似ナリ、予ハ以孝領今十時散令
田乞ニ

(方) 神戶市立中央図書館
七〇分

5.06

七

۱۷

午前十時去所

論文起稿

概智是敦厚之表の分體の一部、平端提
書の又收薩島の附録、部分提書の以若人
校定への人社託染這へ

就這原稿森戶久留間大内乙表，分增田史
就裝區乙

予以一時所交是令森下久留向四ノ大杜、ハ
東之端、大卒夫人病冬兄舞品、リナト十島後心己
十分計、→散令

古野田万廣田(東)計海濱(北)の草
説又又古野田へ社会事業所或今へ入今草
説、古野田へ東へ防大浜北へ

午以四時通達計四主

(七) 大段万部千校一
七同分

10.00

内燕丸

20.00

解放運動一

三月十六日

1.00

所食鹽

40

七

月

24 (水) 晴

昨日在気 走勢 (正午大+五時=二二) 7 優に
教節送、座十二時-至" " ず一すみ、人々
端時若書「神、鉄骨、初版=同」之荒干、
片端上紹介、9 次

(右) 旅費

85.00

七

月

25 (木) 晴

午前大時出計 端之、再読し訂正、加一
り方書面、森下大-運け、退計、決定

(左) Portugal

2.00

Bulle

1.50

社経行 通計

5.00

七日台

書20

2.07

七

月

26 (金) 景

昨日在老親務處午止今晨體事ニケリ可樹ニ

午以海川所ニ

花匠遊丸下段ニ及リテ之ヲ急執筆方ノ其ノ

(大) 大親村中	5.00
配金口望	10.00
究此配金	1.00
花匠調立所	2.00

七

月

27 (土) 景

午前九時退去所

配金田方所 芳徳方所 堅方所 瑞方所 板定心切ノ

午前正木茂方所 寺尾方所 人丸調立物ノ持先外
口丸一版ニ

午後二時退去所

花匠調立所

(大) 大親村中	2.00
----------	------

七

月

30. (火) 晴

吉川西、洲本行、日+リ、五時起床、6.12位乗客
 大坂駅より12km、七時過、天保山渡止、停、河+山水
 丸、乗船、河川大木、谷川、橋、外、一、口、合
 せ、七、八、分、行、加、川
 八時、河川、渡、部、五、分、快、晴、中、十、一、時、過
 洲本、船、四、洲、港、七、時、過、Moliboat、の、口、渡、
 至、一、台、合、以、水、泳、過、河、遊、劇、一、半、口、手、
 以、暮、二、分、三、時、午、睡、一、時、日

午、五、時、本、宿、七、分、三、時、并、山、水、丸、大、
 宿、所、用、金、一、元、并、金、夕、食、一、時、大、時、中、大、改、
 筆、港、番、Tax、の、代、心、金、中、四、元、大、元、以、以、
 米、一、元、十、一、時

(左) 洲本行金控

1.00

77

8.50

七

月

31. (水) 晴

午、五、時、吹、風、可、授、受、一、分、事、執、智、是、一、元、
 夕、一、分、正、一、分、
 午、五、時、河、朝、清、水、増、水、本、宿、北、水、丸、相、渡、
 一、上、方、針、一、分、三、分、一、分、一、分、一、分、一、分、一、分、一、分、
 七、分、五、時、過、過、計、四、元

(右) 応計費

132.61

書物

1.00

保隆

2.12

便所陶器

5.70

母上

10.00

Sherrard -
M. 200

104.71

七、分、計、科

.65

八

月

3. (土) 晴

午前大晴、午後雨、統計表、部分
検査、之、概、リ、ハ、本、部、至、瑞、左、部、ノ、理、メ、の
人、社、一、張、正
夕、方、退、所、夕、方、底、の、田、迄、ス

(土) 自由通商協定、
通商、通商、会、 300

八

月

4. (日) 晴

午前、世、復、晴、午後、ハ、天、ト、一、向、日

八 月

5. (月) 晴

午前九時前、事務所へ来て、今鑑本稿を越後丸、分枝

定心始ふ。又、今日人、教字、理へ

午後四時退退所へ往

夕、就同所、講義終了

八 月

6. (大) 晴

午前九時事務所へ来て、今鑑本稿を越後丸、分枝

午後二時講義、夕、統計作成 午後四時退所

往

夕、講義終了

7. (水) 晴

昨日在気楽演習

午後5.42、汽車の上段 Tan. 3 駅、大室十
五校、2階の可憐、社民交支部、多幸大平演説
1. 人々問題、甘演説、2 駅、式橋、人々
屋敷、3 駅、人々至証令、4 駅、一才校、5 駅
退席、汽車の上段、11. 十二時、六、前、十

8. (木) 晴

朝大時通、所、越、船、走、の、地、方、分、越、り、全、部、
、至、稿、地、方、分、

芝、走、都、合、了、了、四、階、方、働、同、様、近、以、ハ、本、分、
、今、後、ハ、又、為、り、こ、れ、に、四、階、方、働、同、様、こ、れ、ハ、
越、船、走、執、筆、の、地、方、分、

越、船、走、至、稿、の、校、定、所、正、の、水、の、計、り

計、り、天、王、寺、整、整、署、取、地、分、

頃、計、り、水、の、分、一、表、越、稿、地、方、分、の、仲、
、取、地、分、計、り、の、所、分、
、分、の、計、り、の、定、

八 月

9. (金) 晴

午前九時迄 古所川流 + 厚稿校定

十時、喰、飯、什、向、我、我、谷、川、赴、夫、史、事、方、所
内、ノ、案、内、ニ、寺、尾、史、ヲ、依、托、ス、何、人、ニ、面、会、シ、ル
ト、カ、ニ、東、京、一、向、史、ヲ、赴、ル、ハ、ヤ、ウ、説、ス、水、石、丸
薩、福、史、ニ、至、一、時、向、足、ヲ、説、キ、十、時、喰、飯
去、ル

午、以、一、時、迄、既、大、阪、ニ、ル、内、村、田、史、役、立、
宗、カ、ル、自、由、部、会、役、員、会、ニ、去、時、行、役、
宗、院、高、直、部、員、会、ニ、出、ル、位、立、ヲ、相、説、ス、今、
議、事、一、切、Publicity、要、ヲ、唱、メ、音、ニ、ル、意、立
ル、申、込、ル、カ、ニ、四、時、迄、教、令、行、ル

ノ、田、口、君、一、史、事、方、保、証、人、ハ、相、説、ス、
一、時、向、計、リ、リ、評、ス、ル

(中) 第五〇分

1.00

八 月

10. (土) 晴

午前九時迄 古所川流 + 秋智丸、厚稿校定

午後四時迄 行、田、史

(七) Butte
looming

2.70

八 月

11. (日) 晴

午前十時復習 午後水泳

午後軽校受

八 月

12. (日) 曇

午前九時去所 校習森厚二虎の厚福地

去所

山又去午後本村計分計、軽校、上考引

午後四時退所回宅

所及宅の校受 校習森、部合、校受、既入

八 月

13. (火) 晴

午前大晴、午後雨、原稿二枚の原稿提出、
鉄原望二枚、原稿、欠
秋智恵、原稿、三四行正、世、口史、部分
乏、既、

午後、市人、市、上、都、政、計、会、原、石、川
高、田、水、石、四、枚、一、部、分、名、判、の、紙、に、付、

井上、元、二、枚、半、所、付、送、キ、の、紙、を、市、報、に、付、

午後、四、時、半、退、所、の、元、

井上、市、上、の、十、七、元、一、元、七、電、報、に、付、

午後、市、報、大、学、病、院、大、学、生、人、の、欠、部、の、人
表、立、つ、欠、部、に、付、付、元、七、(7.450) 時、元、七、

(出) 大原社、原稿、提出、費、 8.00

八 月

14. (水) 曇、晴、雨

午前大晴、午後雨、原稿二枚の原稿提出、
原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、
原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、
原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、原稿、

(出) 井上、市、上、の、十、七、元、一、元、七、電、報、に、付、
Vanishing Cream 1.35

八 月

15. (木) 雨

昨日左記 望月海二丸、平高ノ堤 送二才ニ
部全作ノ豆ハ此ニハ 明朝才ニ部平高ノ大島丸
送二才

八 月

16. (金) 晴

午前九時カ、前才所 附篇起草、早付カ
又以例ニテ、送カ
午後四時退退所内ニ
迄ハ附篇中、人々ニテ、起草

(右) 子あ - 子ハ 最ニ 1.50
才ニ同所
Butler 1.50

八 月

17. (土) 晴曇

午前九時去所 附篇起草

荻原表の草稿一冊提出

午後四時過 足所田三

迄 11 張 附篇起草

八 月

18. (日) 曇

午前十時、復習

午後二時、伊達永清次表来訪 就讀 1 分

午後七時、田中 2 冊 譯文

附篇起草

八

月

19. (月) 日

午前九時去所 討論、校、記事、校稿、校、且
雜誌、草稿、校、^レ分、^レ校、^レ向、人、社、一、張、送

萩原史の草稿提出

午後四時退社計の旨

月、^レ気、^レの、萩原史、社、今、事、業、目、録、^レ分、^レ校、
完、2

八

月

20. (火) 晴

午前九時去所 萩原史原稿、校、定、^レ二、訂、正
ヲ、校、^レ、^レ去、所、^レ久、面、向、史、^レ分、^レ校、

夕、草、退、社、計、の、旨

New Kestel 211 電、話、^レ明、日、^レ午、大、段、^レ土、^レ八、^レ
令、^レ定、^レ21、^レの、了

21. (水) 晴

午前大晴 通古所 午日暑中休憩し、一日之功
 萩原史及笠史の原稿提出 笠史、ツケの
 校定

午前河野密丸、書状・持気中 萩盛更及
 奥田盟、鈴木史来訪 午経、平福村百計田
 の萩原史一紙又

支所、大井史、ナリ

二時士政エリルニ行、Keshi史来所 車ニ乗
 在り 午後校定 二時の末、奈良ニ向ルニ
 久遠リ車ニ乗一全ニ所ニ帰ル

午後四時前退社 雨気

迄の萩原史、原稿、見ル

(A) 研究所の 450.00 (B) Keshi史校定費
 合計 2.80 12.80

22. (木) 晴

午前大晴 通古所 萩原史の校訂表提出の既日
 の末、原稿、ツケ 午後四時迄の既、又二時迄迄
 末、二時の末、校訂部分全の既

車河経済社受取物、校訂文の末
 社全原稿、ツケルニ加筆ニ此迄事ニ

午後四時前退社 雨気

迄の支所、原稿、校訂、ツケ 朝日新聞、笠

(A) 車一 50.00
 内務丸 20.00
 神田 1.00
 研究所 1.00
 草 .60

25. (10) 晴

朝五時過起辻宿より 6.30 富士院、下車=乗入
午後 0.57 名古屋着
駅、荷物検査→食食、傍に電車→城前=去ら
名古屋城の明にソーの車両、主要部、
歩の駅=帰る

カラ 3.11 名古屋院、急行車、乗込に 6.50 大反
着乗給一位、田舎にハの時、降り入にハ
辻 短のナカ面、向カ

(中)	富士宿 羊代	4.00	
	新田村 2.50	10.00	計 16.50
	外、	6.00	
	女中及男	1.50	
	旅行費總計		76.50

26. (11) 晴

此の左に新地、校に校より見たヤ=ハ人社
辻
午膳才王部、校更ス

(中) 紅花 5.00

27. (火) 晴

午前大時中大雨

筆丸、才王部至瑞ク又既、向人社一送返ス
 二時、吹大改市、酒井利男表来所 大改市社会事
 業所底会、書類ヲ以テ全ハ大改市、草議ニ付
 向、矢ハ、所為希望、大改市、向、矢ハ、草議ニ付
 社会事業校、向、矢ハ、草議ニ付

午後二時退社、向、矢ハ、草議ニ付
 大改市、向、矢ハ、草議ニ付
 東京の下改、志立、矢ハ、草議ニ付
 向、矢ハ、草議ニ付

月、森昭基一、向、矢ハ、草議ニ付
 講壇希望、向、矢ハ、草議ニ付
 東京の下改、志立、矢ハ、草議ニ付
 向、矢ハ、草議ニ付

(書) 家賃

85.00

28. (水) 晴

午前在支店、向、矢ハ、草議ニ付

在支店、向、矢ハ、草議ニ付

午後二時中退社、向、矢ハ、草議ニ付

向、矢ハ、草議ニ付

(書) 神戶労働学校	5.00
Butte	1.50
在支店、向、矢ハ、草議ニ付	1.50

29. (木) 晴

秋の在る花を、今迄の稿に記さず、
新稿に処理ス

(古) 第一巻	5.28
経緯	
産方	3.08
大衆	5.00
組合	10.00
敬	1.00

30. (金) 晴

午前九時より午後二時まで、
書(私蔵書)、整理、
午後二時から、
河野家、
大内丸、
中じ屋

(古) 草 60

31. (土) 暑

朝八時大定 股急沢新瑞野ニ移 舟次新在
 3分久順ノ船ニ就渡又一節、高等学校ニ
 ナニ付意見ノ印キ十一時辞ス、ソノ上段 置物
 ナニ付也

月 莊原史リ送リ、車ニ付整然也、厚福
 寛ス

(土)	朝甲大	
	南田先生 寄贈初辰	2.00
	保隆	2.12
		9.24
	書物	1.00
	求竹巻	125.27
	廿五	10.00

1. (日) 晴

午前八時過 出定上段 天正寺公金堂ニ至ル
 ハ九時半過 十時^{同令}大改所台令 臨時大令ノ傍聴
 ニ付、休憩ハ所^{同令}ニ付、^{同令}ハ以一時再令
 四時散令 便所^{同令}令^{同令}ソノ^{同令}田迄ス

月 庄ノ全ノ誕生日ノ改スルノ 鶴ノ村ニ
 一回田主令食ス

大島史ニ付、河野史ニ付、厚福、模
 揮付令ノ 報為^{同令}ソノ^{同令}申込

九

۱۷

2. (17) 晴

朝八時より電車バスを利用し、改札口から
石橋へ至り、浪速高等学校へ行く。朝霧掛、仁
二園舎の校一覽を覽て、又、又の校へ卒業
試験の申し込みを取り、リールを一時取り

新读类歌月

清水博君来防 临等品书同阅 7 26-6

午後二時退所 已哉 大い 雲物 十二時迄
月夜

以上、区事の認可金、支向に不可なりと万
 事不問テ、折、一任スルヤウ申に這ハ

(七) 一 帚 等 土	7.50
ワイヤツニヤ	
7月, 千重豆田等	2.00
4711 Shaving stick	.85
白 髪 膏	1.80

九

同

3. (大) 晴

午前九時去所

毒戶處叫 東安方面，消息，

予以一時研究員令其大味細川久面商。
諸君也。此二報者乃此地之雜誌也。其時教令

句元, 臣計内記

1. 五種以上下巻、讀く

(2) 梅子代	2.25
可食部	1.00
Cravatte	45

4. (水) 曇

午前十一時去定神戸ニ中ニ至リ以下主任秘書ニ
而令一節ニ付理科志望カモヲト 徳田高校ノ
来ニ次ニ才己又ハ大坂高校受験カモヲト
ヲ付一材相読 大坂ノ金倉后ニ時帰定
毎種浪士ヲ読ミ之ノル

午後二時前大島秀雄史氏「河野氏厚
稿揮子此方スガ送電待乙ト申延ハ五
時、次「河野氏今日送ハ答ト送電来ハ

吉 Butter	1.50
時計丸	1.00

5. (土) 曇

午前六時過大坂 書類ヲ整理シ 又蔵書ヲ仕事
午後一時事務令南令掌中銭箱 鷹羽舞川
内海望、結衣、中澤 萩原以薩ニ史旅行中欠
部 諸報告ヲ受 明後日大坂冷ニ 太皇太后
若ハ之ヲ自ラ去所ニハリ又ハ池ノ方改メ送定
処電ルルニヤウ申付ス 二時致令

以薩氏本日旅行アリ河野氏 河野氏車ニ史、
厚稿持来カキリテ送ハ去所迄前ニ 而ハ河野
氏、厚稿改リ机故也、皆川才電報以以薩氏
ニ以中ス

午前大島氏「コウニ送ッテ同合セリハ、
電報スニ、此ハ以薩氏持来ノ旨送電アリ又
多分以薩氏カ、電報ハ此ハ送電ハニハ河野表
ハ 厚稿全部送付、旨中ナ

(吉) 大坂市價の半枝	10.00
キフハ月分	
Vorwärts ~ + 丹力至 + 三)	9.42
m. 18 (4.9.27) + .15%	
Inspection 半枝分 6.70 + .15	6.85

九

月

6. (金) 晴

午前九時半去所

郵便局へ

花屋へ、厚稿を寄附し、一足表、欠し

午後二時半退社帰宅

午前大改高年手帳一より欠け、ノ号高年、有無
記入表を提出、有無を問ふ

夕方市川義雄氏(希望園)来訪 郵便局事務
計り済む

夕花屋へ厚稿欠し、欠し

(金) 厚稿 41 枚
11月8日

2.00

九

月

7. (土) 雨

午前及び午後二時、河野密使、厚稿を福へ授け

定食以上改午後一時過大改、司会、

大改自由通商協会理事會、若席、定食、高年、

對心、高年、并、東京、北、河野密使、理事會、若、付

場、改、二時半散會、帰宅

研究計、若、河野密使、厚稿、電報、場
合、取寄、欠し

四

三

昨日河野君、原稿校閲之ヲ成リ オニ予原稿
ヲ整理シ又筆名、署名ヲ校閲 カテ大島君ハ
「アササミ、油ニ」ト電報ニ又更ニ大島君ハ副副
「ササミ中庭リ河野君ヲ原稿ニ」ト云ハテ、送
送リ大島君ヲ送リ、フニ「ササミ、今電報、仕事
ノ為メ下ス オニ予又署名田中ト、原稿ニ明
報送ス

九

۱۲

9.

親務處所ハ之ヲ前退計ハ新標ニ更テ之
田記

九

月

10. (火) 量

昨日在定 整理 7+2 又

F. Engels, Die Lage Englands 读

H. Kner, Arbeitsfrage 中. 失業问题, 却读



